

平成19年11月29日

社団法人 日本人材派遣協会
会長 日比野 三吉彦
派遣労働者支援委員会
委員長 大原 博

派遣スタッフWebアンケート —1万人調査— (調査結果の概要)

派遣労働者支援委員会において、派遣スタッフを対象にアンケートを行い、派遣で働く人達の時給や満足度、希望する働き方などの実情の調査を実施いたしました。

派遣就労の実態や意識に関するデータを、派遣スタッフから直接収集し、協会の諸活動の貴重なバックデータとして、特に、プラス評価の点は、派遣就労のステータス向上のための資料として活用し、他方マイナス評価の点は、派遣業界の実態を示し、ギャップを埋めるための施策の検討資料とすることを目的といたしました。

この度、その結果がまとまりましたので、以下ご報告いたします。

アンケート調査実施要領

1. 実施期間：平成19年7月1日(日)～7月31日(火)
2. 協力依頼：当協会会員(合計750社 6月30日時点)
3. 調査対象：現在、派遣会社に登録中(待機中、育児休業中などの休職中を含む)で派遣で働いている方及び派遣で働いた経験のある方
4. 告知方法：会員から派遣スタッフへ、協会HP上、はけんけんぽメルマガ
5. 実施方法：協会HP上のアンケートページから直接入力し、Web送信により回答
6. 回収総数：13,738
7. 有効回答：13,390 (97.5%)

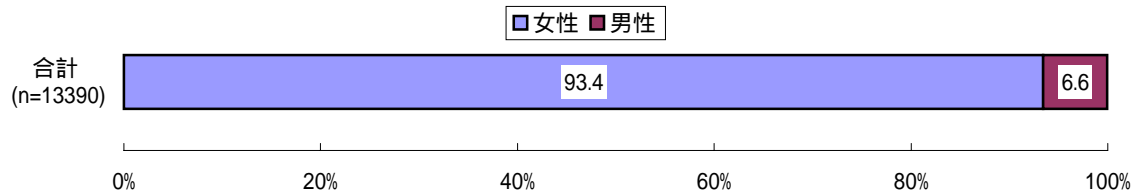
平成19年11月

社団法人 日本人材派遣協会

Q. 1 あなたご自身についてお答えください。

(1) 性別

回答者の性別は、「女性」が93.4%と大多数を占め、「男性」は6.6%である。

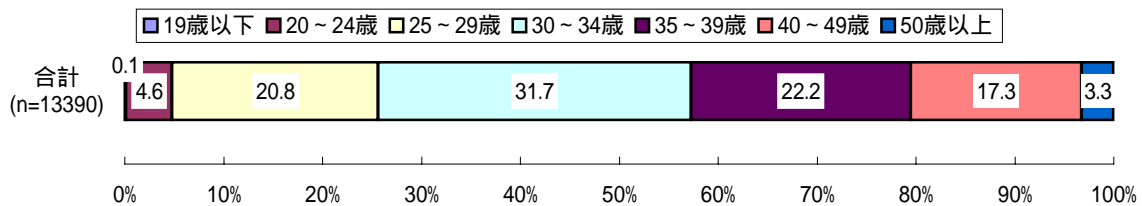


(2) 年齢

年齢構成は、「24歳以下」は4.7%、「25～29歳」が20.8%、「30～34歳」が31.7%、「35～39歳」が22.2%、「40歳以上」は20.6%である。

全体として、「30～34歳」が多く、前後の年齢層が続いている。平均は34.5歳である。35歳定年といわれることがあるが、「35歳以上」は42.8%を占めている。

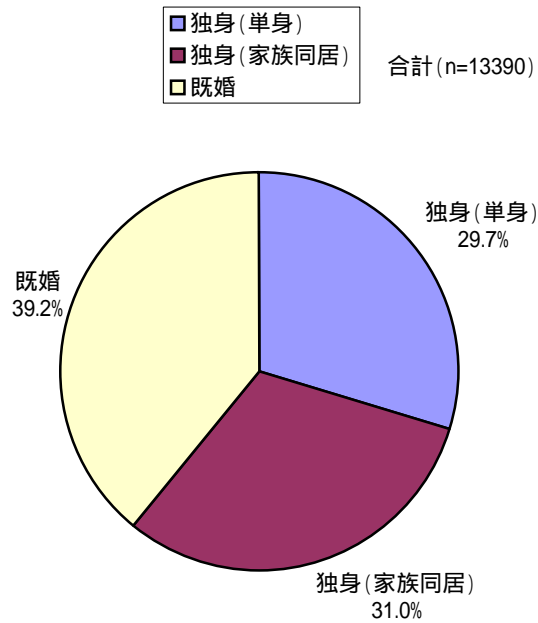
性別でみると、女性は「30～34歳」の占める割合が高い。男性は「25歳以上」では、分布がほぼ均等であり、「50歳以上」の占める割合が高いのが特徴である。



	調査数 (n)	全体	19歳以下	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～49歳	50歳以上
全体	13,390	100.0	0.1	4.6	20.8	31.7	22.2	17.3	3.3
女性	12,512	100.0	0.1	4.4	20.9	32.2	22.6	17.4	2.4
男性	878	100.0	0.3	8.1	20.2	23.8	16.7	15.4	15.5

(3) 家族

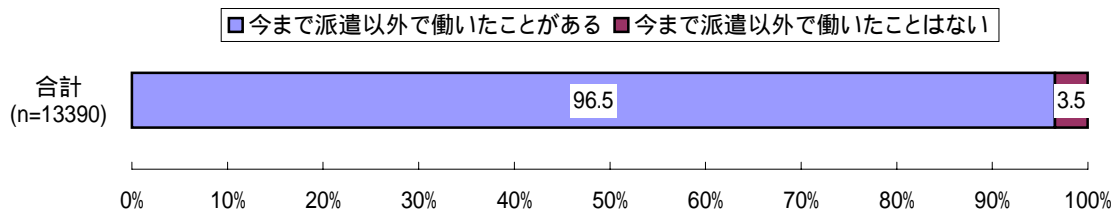
家族構成は、単身と家族同居を合わせた「独身」が60.7%、「既婚」が39.2%である。「独身」の場合、単身と家族同居が約半数ずつとなっている。



Q. 2 就業経験・状況についてお答えください。

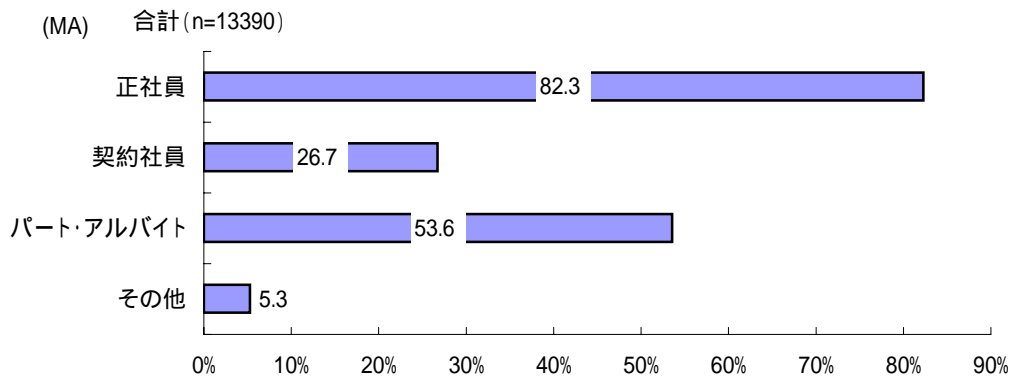
< 今までの就業経験についてお聞きします >
(1) 今まで派遣以外で働いたことがありますか？

今までの就業経験は、「今まで派遣以外で働いたことがある」が96.5%と圧倒的多数を占め、「今まで派遣以外で働いたことはない」は3.5%である。



(1) で 1 を選択した方のみお答えください。
(1) - a : それはどのような働き方でしたか？ (複数回答可)

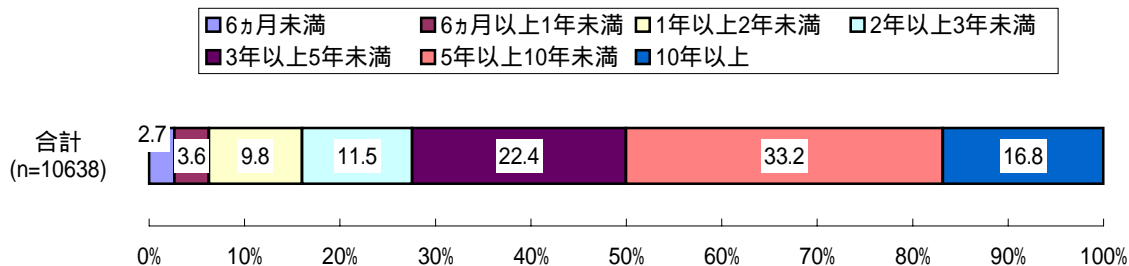
「今まで派遣以外で働いたことがある」との回答者に、どのような働き方であったか尋ねた結果、「正社員」が82.3%に上り、常用雇用から派遣就労の形態を選択したことがうかがえる。次に「パート・アルバイト」(53.6%)、続いて「契約社員」(26.7%)である。直接雇用の就労形態をほとんどの人が経験している。



(1) - aで1を選択した方のみお答えください。

(1) - a - a : 正社員で働いた期間は通算してどのくらいですか？

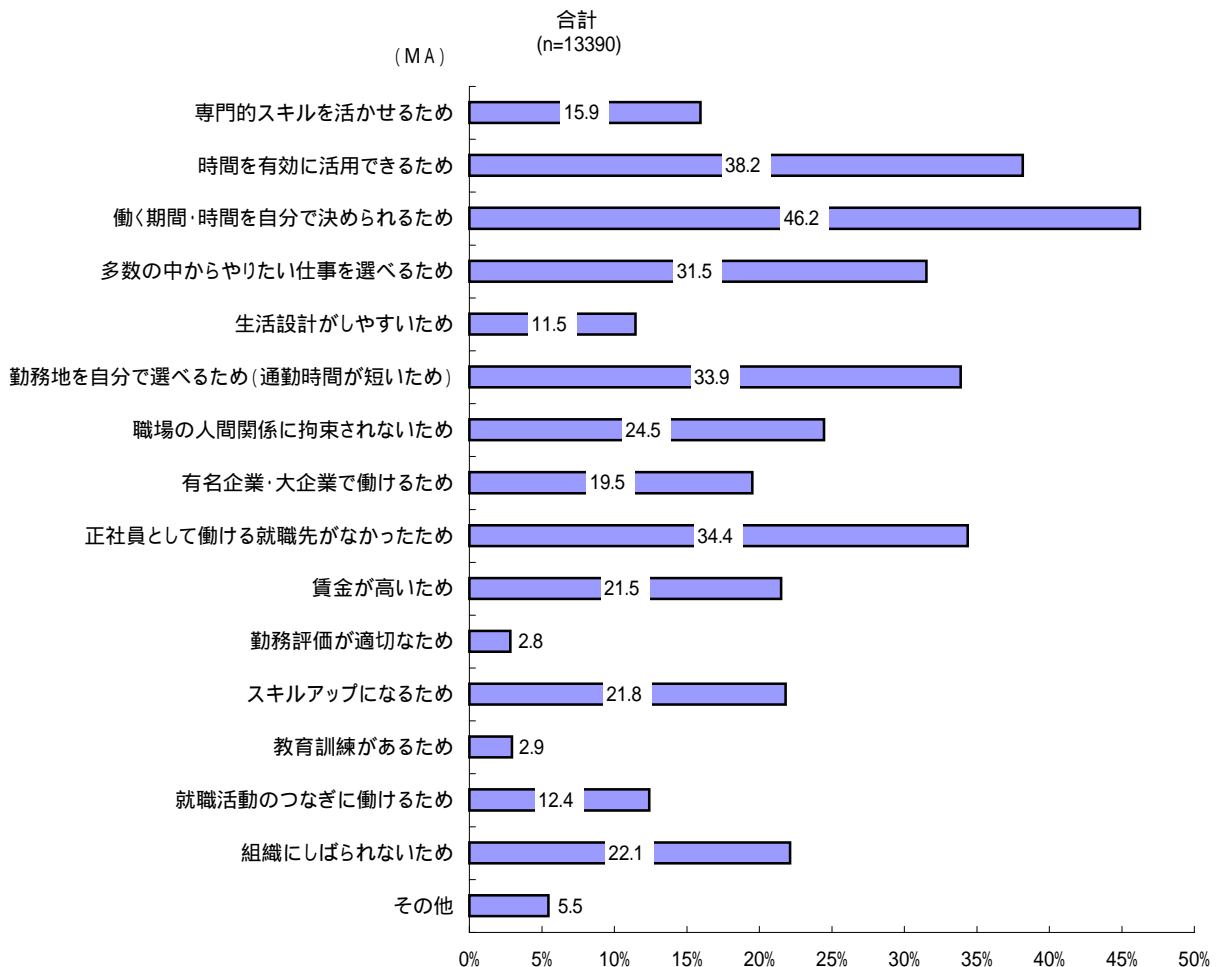
「今まで正社員で働いたことがある」との回答者に、正社員で働いた期間は通算してどのくらいか尋ねた結果、「5年以上10年未満」が最も多く33.2%で、次に「3年以上5年未満」(22.4%)、続いて「10年以上」(16.8%)、「2年以上3年未満」(11.5%)である。正社員で働いた期間が2年以上である人は8割強を占める。



< 今までの派遣就業経験についてお聞きします >
 (2) 派遣を選んだ理由をお答えください。(複数回答可)

派遣を選んだ理由(複数回答)をみると、「働く期間・時間を自分で決められるため」(46.2%)と「時間を有効に活用できるため」(38.2%)が多く、派遣就労は「選択肢の多様性」「自由度や柔軟性」いう点で評価されていることがうかがえる。続いて「正社員として働ける就職先がなかったため」(34.4%)、「勤務地を自分で選べるため(通勤時間が短いため)」(33.9%)、「多数の中からやりたい仕事を選べるため」(31.5%)となる。また、「職場の人間関係に拘束されないため」(24.5%)や「組織にしばられないため」(22.1%)も、派遣という就労形態であることや契約期間があることから、ストレスや責任等が(正社員より)軽減されることをメリットとして選択していることがうかがえる。

性別と年齢別にみると、女性では、年齢層に関係なく「働く期間・時間を自分で決められるため」を理由とするのが一番多く、男性では、24歳までは女性と同じく「働く期間・時間を自分で決められるため」が高いが、25歳以上になると「正社員として働ける就職先がなかったため」を理由とする率が高くなる。

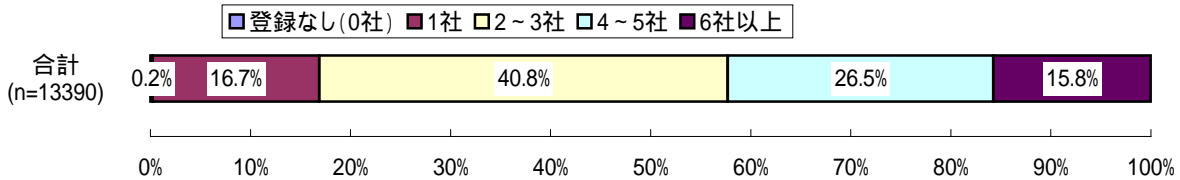


		調査数 (n)	全体	専門的スキルを活かせるため	時間を有効に活用できるため	働く期間・時間を自分で決められるため	多数の中からやりたい仕事を選べるため	生活設計がしやすいため	(通勤時間を自分で選べるため)	職場の人間関係に拘束されないため
全体		13,390	100.0	15.9	38.2	46.2	31.5	11.5	33.9	24.5
女性	19歳以下	14	100.0	21.4	57.1	57.1	50.0	7.1	28.6	35.7
	20～24歳	551	100.0	11.6	42.5	49.9	38.1	10.7	33.6	21.6
	25～29歳	2,612	100.0	12.2	40.7	49.2	37.4	12.2	34.7	23.2
	30～34歳	4,034	100.0	14.7	37.6	47.7	35.1	12.2	37.0	27.3
	35～39歳	2,822	100.0	16.8	36.6	47.3	30.5	10.9	36.3	27.3
	40～49歳	2,178	100.0	18.4	37.3	45.9	22.8	11.1	31.1	22.4
	50歳以上	301	100.0	20.6	41.2	42.2	11.6	15.3	24.3	15.3
男性	19歳以下	3	100.0	33.3	66.7	66.7	-	-	66.7	-
	20～24歳	71	100.0	14.1	45.1	46.5	36.6	5.6	23.9	9.9
	25～29歳	177	100.0	18.6	33.3	26.0	30.5	9.6	16.4	12.4
	30～34歳	209	100.0	19.1	38.3	29.2	25.8	5.7	20.6	18.7
	35～39歳	147	100.0	23.1	32.0	27.9	25.2	4.1	22.4	21.8
	40～49歳	135	100.0	23.7	32.6	20.7	21.5	6.7	23.7	18.5
	50歳以上	136	100.0	49.3	43.4	21.3	13.2	14.7	12.5	10.3

		有名企業・大企業で働けるため	正社員として働けるため	賃金が高いため	勤務評価が適切なため	スキルアップになるため	教育訓練があるため	就業活動のつなぎに働けるため	組織にしばらく働いてほしいため	その他
全体		19.5	34.4	21.5	2.8	21.8	2.9	12.4	22.1	5.5
女性	19歳以下	7.1	-	28.6	-	21.4	-	7.1	21.4	-
	20～24歳	20.0	23.0	40.1	2.9	27.8	3.3	21.1	18.3	4.4
	25～29歳	22.7	27.9	24.9	2.9	26.1	2.5	14.1	21.2	5.1
	30～34歳	21.4	31.8	19.6	3.0	22.4	2.9	11.2	23.6	5.5
	35～39歳	19.7	37.2	19.1	2.8	20.8	2.5	10.4	26.0	4.8
	40～49歳	15.1	42.8	21.9	2.8	16.5	4.1	10.1	20.1	6.2
	50歳以上	14.3	36.9	17.6	2.0	11.6	4.3	4.7	13.6	7.6
男性	19歳以下	33.3	33.3	66.7	-	-	-	33.3	-	-
	20～24歳	18.3	21.1	36.6	2.8	28.2	2.8	25.4	11.3	7.0
	25～29歳	13.0	40.1	20.9	2.8	28.8	2.8	23.2	10.7	4.5
	30～34歳	12.0	41.6	16.3	0.5	30.6	3.3	26.3	18.7	6.2
	35～39歳	18.4	53.1	13.6	3.4	19.7	3.4	29.3	19.0	6.8
	40～49歳	8.9	56.3	10.4	1.5	15.6	0.7	20.7	20.7	7.4
	50歳以上	10.3	31.6	9.6	2.9	8.8	2.2	8.8	12.5	8.8

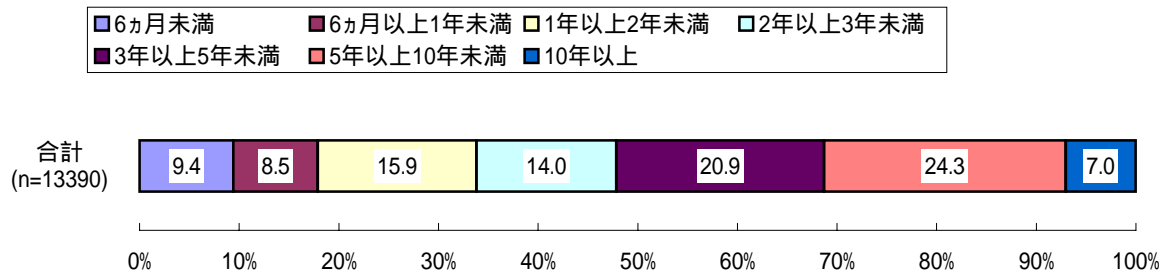
(3) 今まで派遣会社には何社登録しましたか？

今まで登録したことのある派遣会社の数は、平均すると3.8社であり、2社以上を占める割合は、83.1%と8割強であり、複数の派遣会社に登録することが一般化していることがうかがえる。



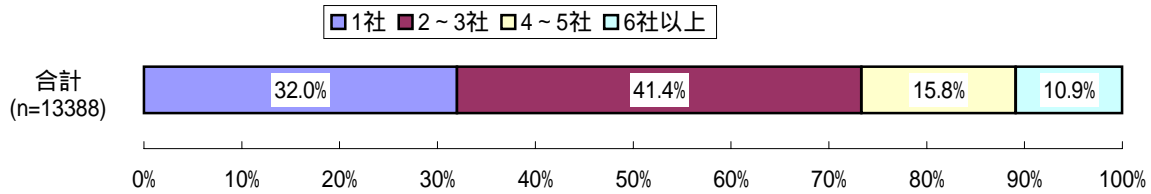
(4) 今まで派遣で働いた期間を通算するとどのくらいですか？ (通算派遣期間)

今まで派遣で働いた期間を通算すると、「5年以上10年未満」が(24.3%)で、次いで「3年以上5年未満」が(20.9%)、続いて「1年以上2年未満」(15.9%)、「2年以上3年未満」(14.0%)である。派遣で働いた期間を通算すると2年以上である人は7割弱を占める。



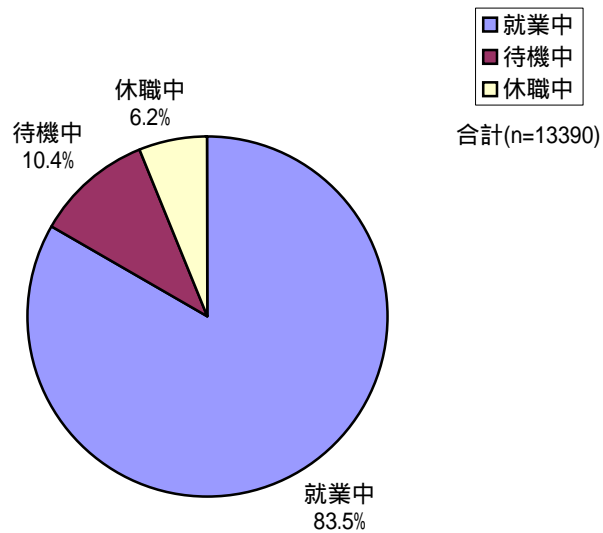
(5) 今まで働いたことのある派遣就業先は何社ですか？

今まで働いたことのある派遣就業先の数は、平均すると3.2社であり、「2～3社」が41.4%、次に「1社」が32.0%である。3社以下は、7割強を占める。



< 現在（または直近）の派遣会社からの派遣就業についてお聞きします >
(6) 現在、派遣で働いていますか？

現在、派遣で働いているかについては、「就業中」が83.5%と多数を占め、「待機中」と「休職中」を合わせて16.6%である

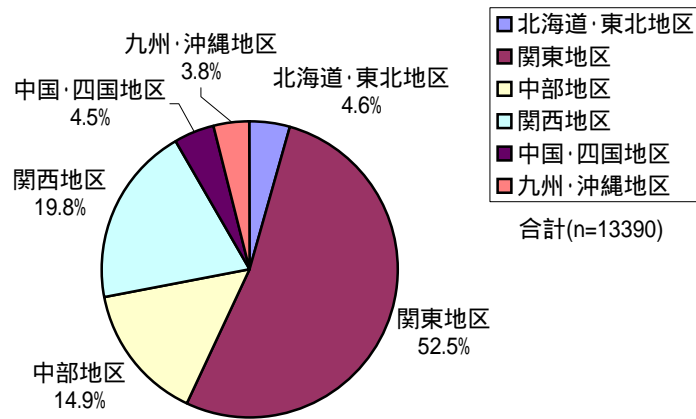


(7) 現在(または直近)の就業先の都道府県はどちらですか？

現在(または直近)の就業先の都道府県を地区別で見ると、「関東地区」が52.5%で半分以上を占め、次に「関西地区」が19.8%、続いて「中部地区」が14.9%である。

地区の中でさらに、主要都市とそれ以外で見ると、「関東(埼玉、千葉、東京、神奈川)」が50.3%で半数を占め、「関東(東京)」が37.0%である。

都道府県別では、「東京都」が群を抜き、「大阪府」(12.9%)、「愛知県」(10.4%)の順となる。

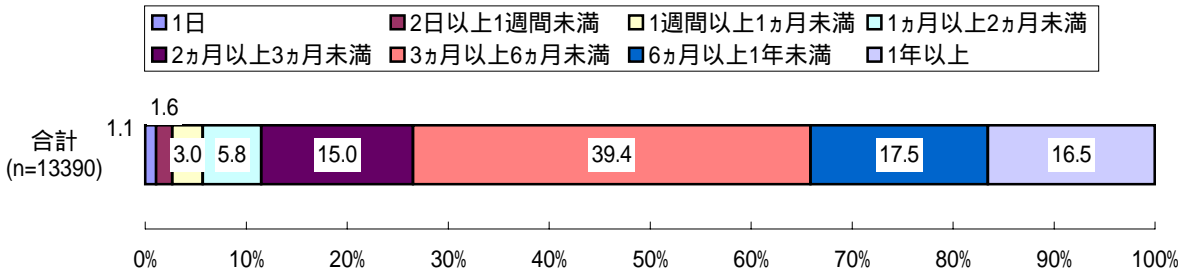


No.	主要都市とそれ以外	調査数 (n)	割合 (%)
	全体	13,390	100.0
1	北海道	315	2.4
2	東北(宮城)	170	1.3
3	東北(青森、岩手、秋田、山形、福島)	126	0.9
4	関東(東京)	4,959	37.0
5	関東(埼玉、千葉、東京、神奈川)	6,729	50.3
6	関東(茨城、栃木、群馬、山梨)	279	2.1
7	中部(愛知)	1,390	10.4
8	中部(新潟、富山、石川、福井、長野、岐阜、静岡、三重)	621	4.6
9	関西(大阪)	1,727	12.9
10	関西(京都、大阪、兵庫)	2,468	18.4
11	関西(滋賀、奈良、和歌山)	183	1.4
12	中国(岡山、広島)	329	2.5
13	中国(鳥取、島根、山口)	50	0.4
14	四国(香川、徳島、愛媛、高知)	219	1.6
15	九州(福岡)	331	2.5
16	九州(佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄)	180	1.3

No.	都道府県別	調査数 (n)	割合 (%)
	全体	13,390	100.0
1	北海道	315	2.4
2	青森県	26	0.2
3	岩手県	27	0.2
4	宮城県	170	1.3
5	秋田県	19	0.1
6	山形県	12	0.1
7	福島県	42	0.3
8	茨城県	133	1.0
9	栃木県	84	0.6
10	群馬県	54	0.4
11	埼玉県	366	2.7
12	千葉県	418	3.1
13	東京都	4,959	37.0
14	神奈川県	986	7.4
15	新潟県	62	0.5
16	富山県	26	0.2
17	石川県	35	0.3
18	福井県	31	0.2
19	山梨県	8	0.1
20	長野県	75	0.6
21	岐阜県	92	0.7
22	静岡県	190	1.4
23	愛知県	1,390	10.4
24	三重県	110	0.8
25	滋賀県	128	1.0
26	京都府	287	2.1
27	大阪府	1,727	12.9
28	兵庫県	454	3.4
29	奈良県	42	0.3
30	和歌山県	13	0.1
31	鳥取県	12	0.1
32	島根県	11	0.1
33	岡山県	92	0.7
34	広島県	237	1.8
35	山口県	27	0.2
36	徳島県	27	0.2
37	香川県	80	0.6
38	愛媛県	80	0.6
39	高知県	32	0.2
40	福岡県	331	2.5
41	佐賀県	21	0.2
42	長崎県	29	0.2
43	熊本県	38	0.3
44	大分県	24	0.2
45	宮崎県	18	0.1
46	鹿児島県	27	0.2
47	沖縄県	23	0.2

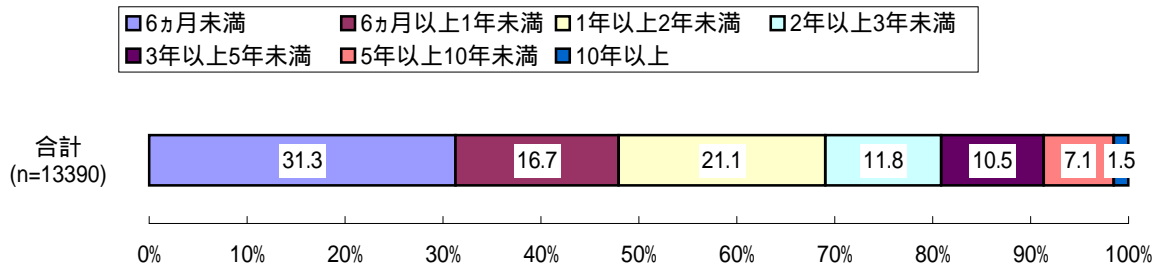
(8) 現在 (または直近) の契約の期間はどのくらいですか？ (契約期間)

契約の期間は、「3ヵ月以上6ヵ月未満」が39.4%、次に「6ヵ月以上1年未満」が17.5%、続いて「1年以上」(16.5%)、「2ヵ月以上3ヵ月未満」(15.0%)である。6ヵ月以上は、34.0%を占める。他方、1日派遣やスポット派遣(1週間未満)は2.7%と極めて少ない。



(9) 現在 (または直近) の就業先において、通算した就業期間はどのくらいですか？ (通算就業期間)

同じ就業先において、通算した就業期間は、「6ヵ月未満」が31.3%で、次に「1年以上2年未満」で21.1%、続いて「6ヵ月以上1年未満」で16.7%である。同じ就業先で通算3年以上就業している人が全体の約2割を占める。



契約期間の短期化や細切れ契約が指摘される中、通算就業期間の長短にかかわらず「3ヵ月以上6ヵ月未満」の契約期間が一様に40%前後を占めているが、よく見ると、通算就業期間が6ヵ月以上になると「6ヵ月以上1年未満」の契約期間の占める割合が大きくなり、さらに、通算就業期間が1年以上になると「1年以上」の契約期間が多くなっている。

通算就業期間に比べて細切れになっている実態も確認されるが、契約の繰り返しで結果として通算就業期間が長くなっている場合もあり、派遣就労は派遣先があつての契約であるために止むを得ない事情もあると思われる。しかし、意図的な細切れ契約の締結・更新はなくすようにしなければならない。

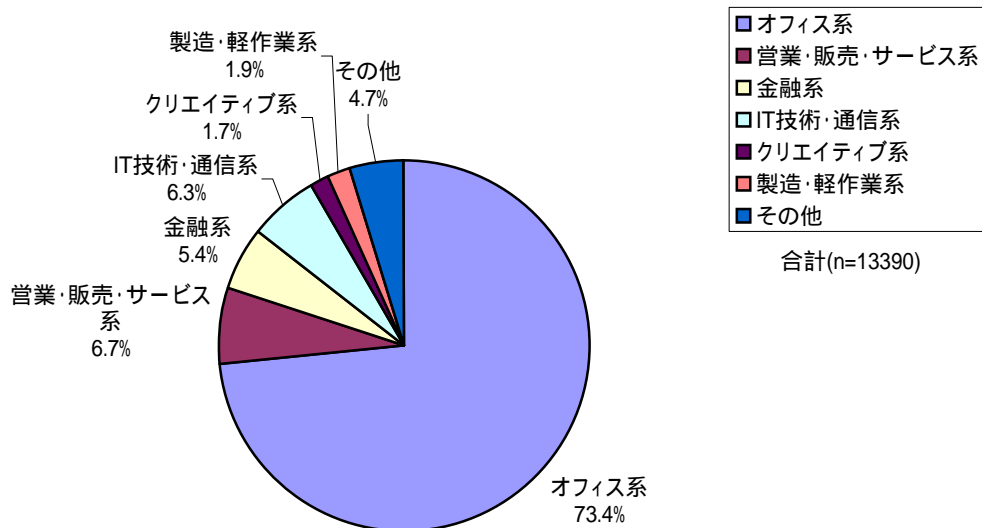
	調査数 (n)	全 体	6 ヵ 月 未 満	年6 未 ヵ 満 月 以 上 1	未1 満 年 以 上 2 年	未2 満 年 以 上 3 年	未3 満 年 以 上 5 年	年5 未 年 満 以 上 1 0	1 0 年 以 上
調査数(n)	13,390		4,187	2,233	2,827	1,583	1,401	957	202
全体	13,390	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
1日	146	1.1	2.6	0.5	0.5	0.3	0.2	0.5	-
2日以上1週間未満	213	1.6	4.1	0.7	0.4	0.6	0.1	0.3	-
1週間以上1ヵ月未満	405	3.0	6.8	1.5	1.5	1.3	1.2	0.6	0.5
1ヵ月以上2ヵ月未満	775	5.8	10.6	4.2	4.1	3.5	2.9	2.5	1.5
2ヵ月以上3ヵ月未満	2,015	15.0	19.0	13.2	13.2	15.0	13.7	11.5	6.9
3ヵ月以上6ヵ月未満	5,271	39.4	39.2	38.6	40.9	40.1	39.3	38.2	29.7
6ヵ月以上1年未満	2,349	17.5	9.8	31.1	16.0	16.8	20.3	20.6	22.8
1年以上	2,216	16.5	7.9	10.2	23.6	22.4	22.2	25.7	38.6

Q. 3 現在（または直近）の業務についてお答えください。

(1) 現在（または直近）の、実際に働かれている主な業務の種類を次の中から選択し、該当する数字に をおつけ下さい。

実際に働いている業務をカテゴリー別に分類すると、「オフィス系」が73.4%であり、他のカテゴリーの「営業・販売・サービス」や「IT技術・通信系」「金融系」は数%しかない。

業務の種類で分類すると、政令で定める26業務については「5号業務（事務用機器操作）」が41.9%で一番多く、「11号業務（貿易、国内取引業務）」が7.7%、続いて「10号業務（財務処理）」4.7%や「16号業務（受付・案内等）」3.0%、「8号業務（ファイリング）」2.4%となる。政令で定める26業務以外の業務については、全体の中の26.3%に過ぎなく、「営業・販売・その他」が4.7%、「製造・軽作業」は1.9%である。



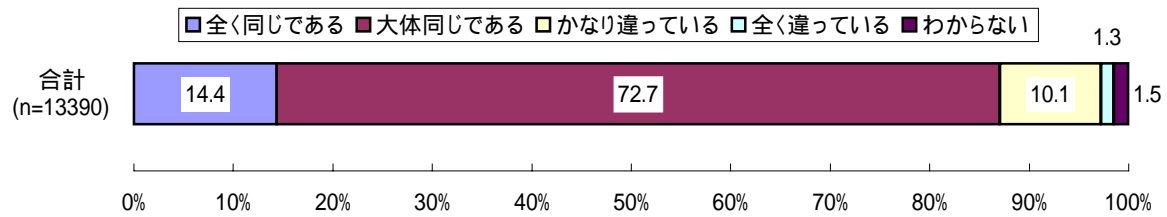
	調査数 (n)	割合 (%)
全体	13,390	100.0
[1号]ソフトウェア開発、システムエンジニア・プログラマー	156	1.2
[2号]機械設計(CADオペレーター等)	217	1.6
[5号]OA事務、英文事務、PCオペレーター、データエンター、金融事務、ネットワーク構築、WEB作成	5,617	41.9
[6号]通訳・翻訳・速記)	98	0.7
[7号]秘書	210	1.6
[8号]専門的文書ファイリング	318	2.4
[9号]市場調査	26	0.2
[10号]財務処理	634	4.7
[11号]貿易・国際業務、営業事務(国内取引文書作成)	1,032	7.7
[12号]デモンストレーション(高度のスキルが必要な機械の紹介及び説明)	38	0.3
[13号]添乗	16	0.1
[14号]建築物清掃	3	0.0
[15号]建築設備運転、点検、整備	2	0.0
[16号]受付・案内、駐車場管理等	398	3.0
[17号]研究開発	258	1.9
[18号]事業の実施体制の企画、立案	6	0.0
[19号]制作・編修・校正、DTPデザイン	144	1.1
[20号]広告デザイン	9	0.1
[WEBデザイン複合]Webデザイン(19号or20号)、CGデザイン(19号or20号)、 [その他クリエイティブ業務]	67	0.5
[21号]インテリアコーディネーター	4	0.0
[23号]OAインストラクター(ユーザーサポート・ヘルプデスクを含む)、 [その他IT技術・通信系業務]	379	2.8
[24号]テレマーケティングの営業、オンライン取引コールセンター業務	301	2.2
[25号]セールスエンジニアの営業、資産運用提案業務、証券営業	91	0.7
[3、4、22、26号]放送関連業務	11	0.1
[オフィス・その他]庶務事務(OA業務は含まず)、営業アシスタント、その他オフィス業務	1,893	14.1
[営業・販売・その他]営業、販売、接客販売、接客、加入促進、その他営業・販売業務	633	4.7
[その他金融業務]窓口・接客等の業務	273	2.0
[製造・軽作業]製造(ライン業務・生産管理等)、各種運転手、軽作業(会場設営・引越し等)、 倉庫内作業、その他製造・軽作業業務	255	1.9
[医療](医療事務、医療関連業務、看護関連業務)	118	0.9
[介護・福祉]介護関連業務、福祉関連業務	21	0.2
[その他専門職]	162	1.2

(2)(1)で選択された実際に働かれているお仕事の内容を具体的にご記入ください。

フリーアンサーのため省略させていただきます。

(3)(1)、(2)で回答した業務は、あらかじめ派遣元から聞いている業務内容や就業条件明示書(契約書)に書かれている業務内容と同じでしたか？

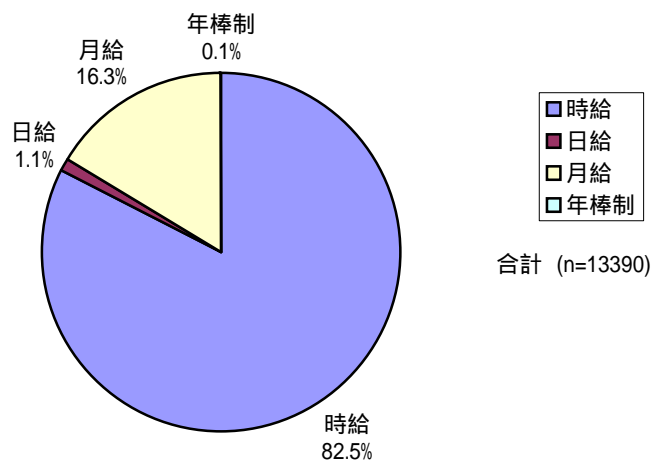
業務内容は同じかは、「全く同じである」「大体同じである」を合わせて、87.1%と8割強を占め、「かなり違っている」「全く違っている」は11.4%である。派遣元企業のマッチング機能の精度の高さがうかがえる。今後はこの1割のミスマッチングに対してどう対応していくが課題である。



Q . 4 現在（または直近）の派遣での賃金及び労働時間等についてお答えください。

(1) 現在（または直近）の賃金は、どのように支払われていますか？

賃金の支給方法は、「時給」が82.5%と大多数を占め、大部分が時給制である。「月給」は16.3%であり、常用雇用者（特定派遣）の可能性はある。

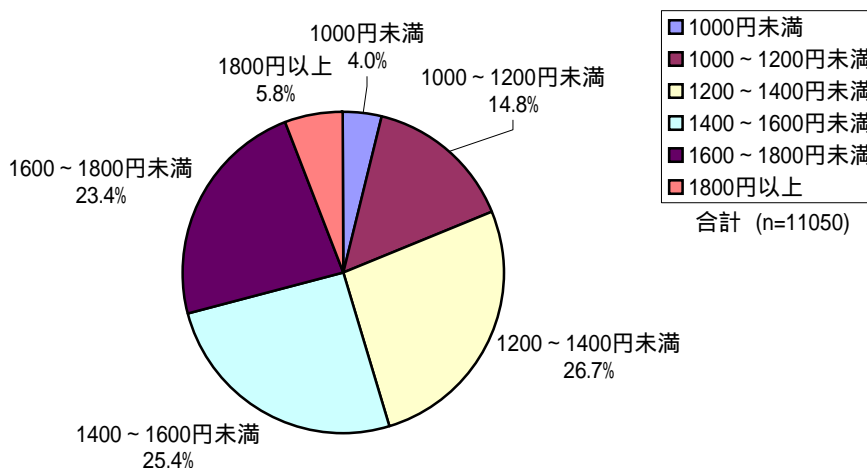


(2) 現在 (または直近) の賃金額についてお答えください。 ((1) の選択肢を元に)

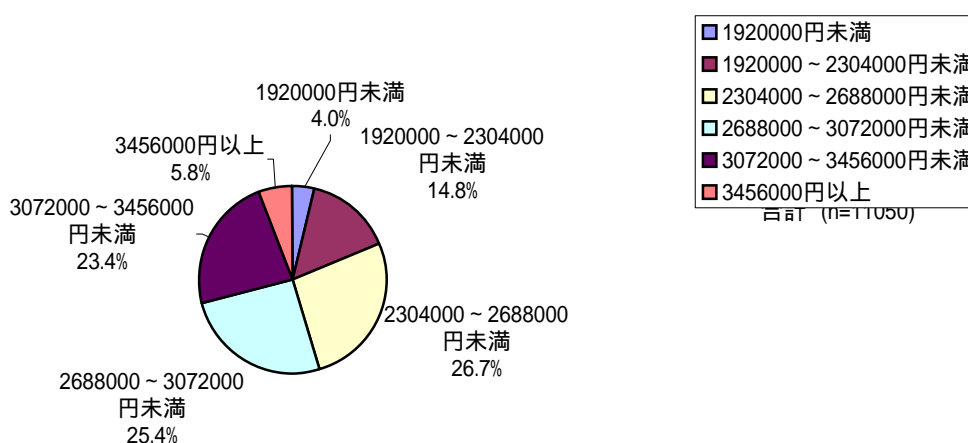
1 . 時給

賃金の支給方法が「時給」との回答者に、賃金額はいくらか尋ねた結果、「1200～1400円未満」が26.7%、「1400～1600円未満」が25.4%、「1600～1800円未満」が23.4%で、この層で7割強を占める。平均は1,417円である。

下段のグラフは、同じ数値を想定年収で表示したものである。

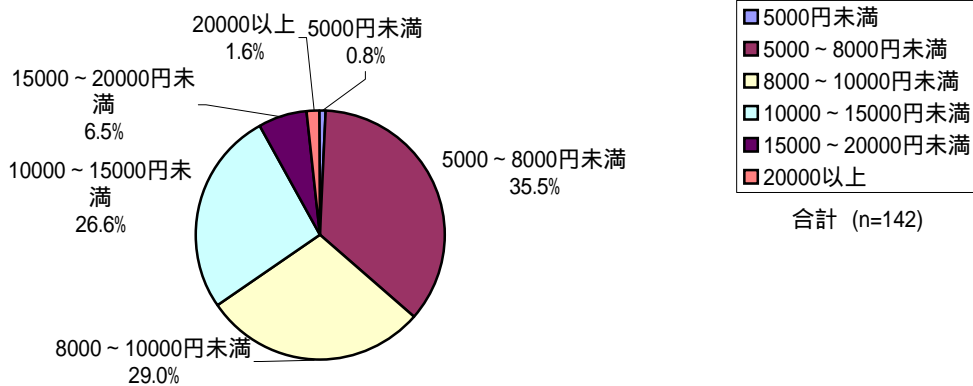


想定年収 (= 平均時給 × 8 時間 × 20 日 × 12 ヶ月)



2. 日給

賃金の支給方法が「日給」との回答者に、賃金額はいくらか尋ねた結果、「5000～8000円未満」が35.5%、「8000～10000円未満」が29.0%、「10000～15000円未満」が26.6%で、この層で9割強を占める。平均は9,196円である。

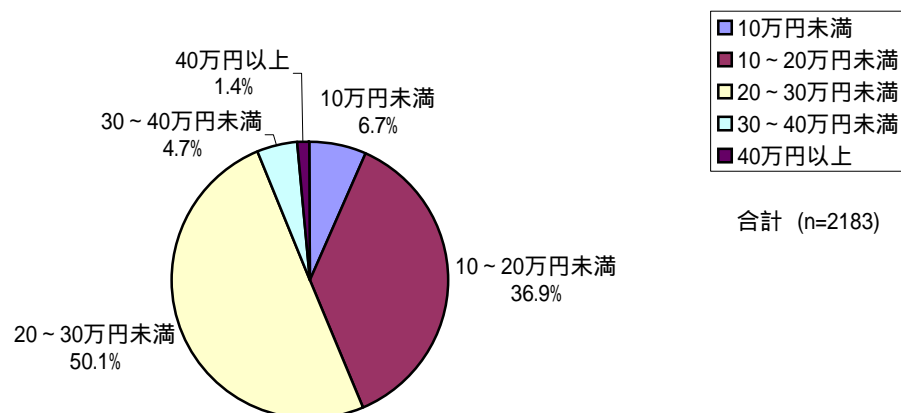


3. 月給

小数点以下は四捨五入してご入力ください。 例：20.3万円 20万円

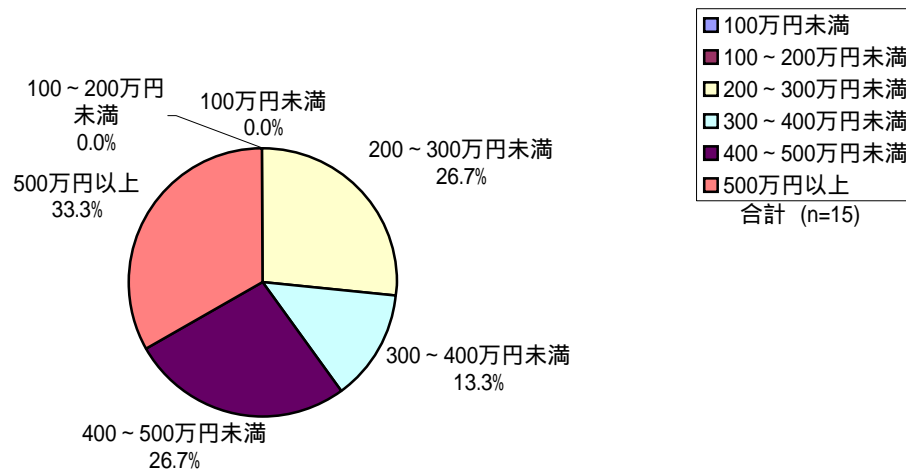
賃金の支給方法が「月給」との回答者に、賃金額はいくらか尋ねた結果、「20～30万円未満」が50.1%、「10～20万円未満」が36.9%で、この層で9割弱を占める。平均は19.6万円である。

「月給」の回答者の1日平均勤務時間は6.4時間で、1カ月の平均勤務日数は16.4日である。
標準的な勤務時間（8時間）、勤務日数（20日）で割り戻すと29.9万円となる。雇用形態の相異がうかがわれる。



4. 年収 小数点以下は四捨五入してご入力ください。 例：300.5万円 301万円

賃金の支給方法が「年収」との回答者に、賃金額はいくらか尋ねた結果、「500万円以上」が33.3%、「200～300万円未満」と「400～500万円未満」がそれぞれ26.7%で、平均は419.9万円である。



都道府県別・業務別の平均時給

都道府県全体の平均時給は1,417円となり、想定平均年収（平均時給×8時間×20日×12ヵ月）は2,721,792円である。東京が最も高く1,604円、3,079,872円である。地域的には、首都圏が高く、続いて東海と近畿が高い。

業務別では、26業務全体の平均時給は1,442円であり、その中で一番高いのは「【1号】ソフトウェア開発、システムエンジニア・プログラマー」で1,972円、続いて「【25号】セールスエンジニアの営業、資産運用提案業務、証券営業」で1,821円である。政令で定める26業務以外の業務では、平均時給は1,338円であり、高い平均時給は「【その他専門職】」の1,552円で、続いて「【医療】（医療事務、医療関連業務、看護関連業務）」の1,408円である。

	調査数 (n)	全体	1000円未満	1000円～1200円未満	1200円～1400円未満	1400円～1600円未満	1600円～1800円未満	1800円以上	無回答	平均 (円)	想定平均年収 (円)
全体	11,050	100.0	4.0	14.7	26.6	25.4	23.3	5.8	0.2	1,417.6	2,721,792.0
北海道	260	100.0	19.6	65.4	10.0	2.7	0.8	1.5	-	1,077.8	2,069,376.0
青森県	19	100.0	26.3	63.2	5.3	5.3	-	-	-	1,055.3	2,026,176.0
岩手県	23	100.0	21.7	65.2	13.0	-	-	-	-	1,023.5	1,965,120.0
宮城県	135	100.0	5.9	54.8	33.3	5.2	0.7	-	-	1,159.6	2,226,432.0
秋田県	15	100.0	13.3	66.7	6.7	6.7	6.7	-	-	1,123.3	2,156,736.0
山形県	11	100.0	9.1	72.7	18.2	-	-	-	-	1,091.4	2,095,488.0
福島県	34	100.0	8.8	61.8	20.6	-	-	8.8	-	1,171.2	2,248,704.0
茨城県	115	100.0	6.1	17.4	40.0	30.4	5.2	0.9	-	1,308.8	2,512,896.0
栃木県	63	100.0	6.3	15.9	50.8	19.0	1.6	6.3	-	1,297.6	2,491,392.0
群馬県	50	100.0	6.0	24.0	54.0	10.0	4.0	2.0	-	1,249.7	2,399,424.0
埼玉県	316	100.0	5.4	7.0	19.3	49.7	10.4	8.2	-	1,429.5	2,744,640.0
千葉県	350	100.0	3.1	5.4	22.9	49.7	15.4	3.4	-	1,432.9	2,751,168.0
東京都	4,145	100.0	0.8	3.3	6.8	25.7	52.6	10.6	0.3	1,604.1	3,079,872.0
神奈川県	830	100.0	2.4	3.9	14.5	51.6	21.4	6.1	0.1	1,493.4	2,867,328.0
新潟県	50	100.0	6.0	66.0	18.0	4.0	2.0	4.0	-	1,160.2	2,227,584.0
山梨県	3	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	1,140.0	2,188,800.0
富山県	23	100.0	-	52.2	43.5	-	4.3	-	-	1,187.8	2,280,576.0
石川県	27	100.0	3.7	51.9	40.7	3.7	-	-	-	1,162.2	2,231,424.0
福井県	26	100.0	34.6	34.6	26.9	-	-	3.8	-	1,118.5	2,147,520.0
長野県	62	100.0	6.5	32.3	51.6	9.7	-	-	-	1,206.2	2,315,904.0
岐阜県	71	100.0	7.0	15.5	64.8	11.3	-	1.4	-	1,270.8	2,439,936.0
静岡県	162	100.0	5.6	17.3	62.3	9.3	3.1	2.5	-	1,258.3	2,415,936.0
愛知県	1,155	100.0	1.9	8.0	62.3	23.2	1.9	2.5	0.3	1,340.0	2,572,800.0
三重県	88	100.0	3.4	10.2	71.6	10.2	3.4	1.1	-	1,288.2	2,473,344.0
滋賀県	110	100.0	3.6	27.3	52.7	11.8	0.9	2.7	0.9	1,265.4	2,429,568.0
京都府	230	100.0	3.9	24.3	55.2	10.9	3.0	1.7	0.9	1,255.0	2,409,600.0
大阪府	1,395	100.0	6.0	12.3	41.9	33.0	4.6	2.2	-	1,332.8	2,558,976.0
兵庫県	360	100.0	5.0	16.1	55.0	19.2	2.5	2.2	-	1,292.6	2,481,792.0
奈良県	36	100.0	5.6	19.4	55.6	11.1	2.8	5.6	-	1,294.6	2,485,632.0
和歌山県	12	100.0	-	33.3	50.0	16.7	-	-	-	1,243.3	2,387,136.0
鳥取県	8	100.0	25.0	50.0	25.0	-	-	-	-	1,085.0	2,083,200.0
岡山県	74	100.0	5.4	66.2	25.7	-	-	2.7	-	1,151.6	2,211,072.0
香川県	62	100.0	6.5	51.6	37.1	3.2	-	-	1.6	1,136.4	2,181,888.0
徳島県	23	100.0	21.7	65.2	13.0	-	-	-	-	1,053.9	2,023,488.0
愛媛県	62	100.0	16.1	71.0	11.3	-	1.6	-	-	1,066.0	2,046,720.0
高知県	27	100.0	11.1	77.8	7.4	-	-	3.7	-	1,102.6	2,116,992.0
島根県	11	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	1,080.9	2,075,328.0
広島県	193	100.0	4.7	46.1	40.4	6.7	0.5	1.6	-	1,197.7	2,299,584.0
山口県	21	100.0	4.8	61.9	28.6	4.8	-	-	-	1,161.9	2,230,848.0
福岡県	251	100.0	8.4	61.0	23.5	5.6	0.8	0.4	0.4	1,132.8	2,174,976.0
佐賀県	16	100.0	37.5	50.0	12.5	-	-	-	-	998.1	1,916,352.0
長崎県	25	100.0	36.0	36.0	16.0	4.0	4.0	4.0	-	1,110.7	2,132,544.0
熊本県	31	100.0	6.5	67.7	19.4	3.2	-	3.2	-	1,137.1	2,183,232.0
大分県	20	100.0	10.0	80.0	10.0	-	-	-	-	1,035.5	1,988,160.0
宮崎県	14	100.0	50.0	42.9	7.1	-	-	-	-	980.4	1,882,368.0
鹿児島県	19	100.0	15.8	73.7	10.5	-	-	-	-	1,040.5	1,997,760.0
沖縄県	17	100.0	64.7	17.6	5.9	-	-	11.8	-	1,042.4	2,001,408.0

	調査数 (n)	全体	10000円未満	10000円未満	12000円未満	14000円未満	16000円未満	18000円以上	無回答	平均 (円)
全体	11,050	100.0	4.0	14.7	26.6	25.4	23.3	5.8	0.2	1,417.6
[1号]ソフトウェア開発、システムエンジニア・プログラマー	114	100.0	0.9	0.9	3.5	11.4	15.8	67.5	-	1,972.5
[2号]機械設計(CADオペレーター等)	178	100.0	0.6	5.6	24.2	37.1	25.8	6.2	0.6	1,493.6
[5号]OA事務、英文事務、PCオペレーター、データエンター、金融事務、ネットワーク構築、WEB作成	4,758	100.0	3.2	14.0	28.2	26.5	24.7	3.3	0.2	1,407.5
[6号]通訳・翻訳・速記)	88	100.0	-	2.3	9.1	23.9	25.0	39.8	-	1,746.1
[7号]秘書	178	100.0	1.1	7.9	13.5	23.0	44.4	9.6	0.6	1,543.7
[8号]専門的文書ファイリング	263	100.0	6.1	21.3	26.6	29.7	14.4	1.9	-	1,342.9
[9号]市場調査	19	100.0	15.8	31.6	26.3	5.3	15.8	5.3	-	1,250.0
[10号]財務処理	532	100.0	2.8	11.7	23.1	25.0	31.8	5.6	-	1,453.9
[11号]貿易・国際業務、営業事務(国内取引文書作成)	866	100.0	0.9	12.2	25.5	27.5	30.0	3.6	0.2	1,466.4
[12号]デモンストレーション(高度のスキルが必要な機械の紹介及び説明)	24	100.0	4.2	37.5	37.5	8.3	8.3	4.2	-	1,264.6
[13号]添乗	9	100.0	22.2	44.4	22.2	11.1	-	-	-	1,152.8
[14号]建築物清掃	3	100.0	66.7	33.3	-	-	-	-	-	866.7
[15号]建築設備運転、点検、整備	2	100.0	-	-	-	50.0	-	50.0	-	1,750.0
[16号]受付・案内、駐車場管理等	327	100.0	10.1	23.9	31.5	21.1	12.5	0.9	-	1,280.0
[17号]研究開発	205	100.0	-	4.9	20.0	48.3	18.5	8.3	-	1,497.1
[18号]事業の実施体制の企画、立案	5	100.0	-	-	20.0	40.0	20.0	20.0	-	1,522.0
[19号]制作・編修・校正、DTPデザイン	128	100.0	0.8	7.8	16.4	25.0	43.8	6.3	-	1,519.6
[20号]広告デザイン	7	100.0	-	14.3	14.3	14.3	57.1	-	-	1,501.4
[WEBデザイン複合]Webデザイン(19号or20号)、CGデザイン(19号or20号) [その他クリエイティブ業務]	56	100.0	1.8	7.1	8.9	17.9	46.4	17.9	-	1,585.4
[21号]インテリアコーディネータ	3	100.0	-	-	33.3	66.7	-	-	-	1,350.0
[23号]OAインストラクター(ユーザーサポート・ヘルプデスクを含む) [その他IT技術・通信系業務]	296	100.0	0.3	3.7	14.5	20.9	26.4	34.1	-	1,684.1
[24号]テレマーケティングの営業、オンライン取引コールセンター業務	254	100.0	3.1	13.0	30.3	28.3	20.9	3.1	1.2	1,396.4
[25号]セールスエンジニアの営業、資産運用提案業務、証券営業	75	100.0	-	2.7	6.7	17.3	17.3	56.0	-	1,821.9
[3、4、22、26号]放送関連業務	6	100.0	-	16.7	-	-	83.3	-	-	1,566.7
26業務平均										1,442.8

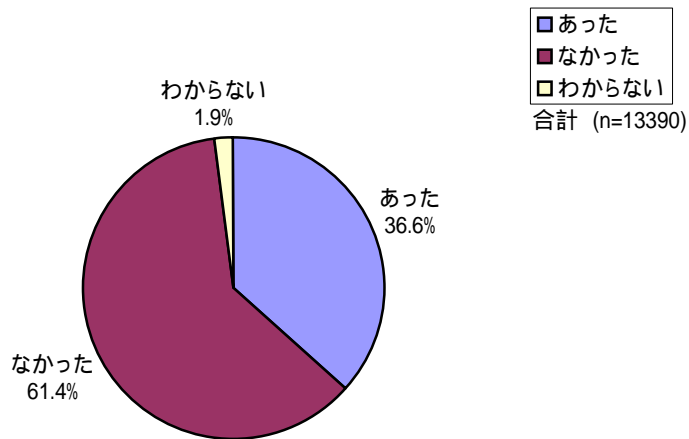
	調査数 (n)	全体	10000円未満	10000}12000円未満	12000}14000円未満	14000}16000円未満	16000}18000円未満	18000円以上	無回答	平均 (円)
【オフィス・その他】庶務事務 (OA業務は含まず)、営業アシスタント、その他オフィス業務	1,566	100.0	4.5	15.5	31.2	26.1	21.1	1.5	0.1	1,370.9
【営業・販売・その他】営業、販売、接客販売、接客、加入促進、その他営業・販売業務	483	100.0	10.6	29.8	32.3	13.5	9.9	3.7	0.2	1,248.5
【その他金融業務】窓口・接客等の業務	214	100.0	7.5	22.9	25.7	24.8	15.0	4.2	-	1,340.5
【製造・軽作業】製造 (ライン業務・生産管理等)、各種運転手、軽作業 (会場設営・引越し等)、倉庫内作業、その他製造・軽作業業務	177	100.0	26.6	30.5	27.7	9.6	4.5	1.1	-	1,127.8
【医療】 (医療事務、医療関連業務、看護関連業務)	74	100.0	5.4	31.1	23.0	9.5	13.5	17.6	-	1,408.8
【介護・福祉】介護関連業務、福祉関連業務	17	100.0	23.5	41.2	17.6	5.9	5.9	5.9	-	1,165.9
【その他専門職】	123	100.0	3.3	17.9	17.9	29.3	17.1	14.6	-	1,552.8
26業務以外平均										1,338.2

(3) 現在(又は直近)の就業先において、働き始めてから昇給はありましたか？

同じ就業先での昇給の有無は、「なかった」が61.4%、「あった」が36.6%である。

「同じ就業先での通算した派遣就業期間」と対比させると、「1年以上」になると「昇給があった」率(45.7%)が全体の構成比率(36.6%)を上回ることとなり、2年以上になると「昇給のあった」率(63.7%)が多くなり、通算期間が多くなるほど昇給率が上昇しているのがうかがえる。

しかし、3年以上の通算期間でも漸減しているとはいえ、2割前後が「昇給なし」と答えている。個々の事情によるが、能力の向上と貢献度などに応じた処遇の改善に努める必要もあろう。

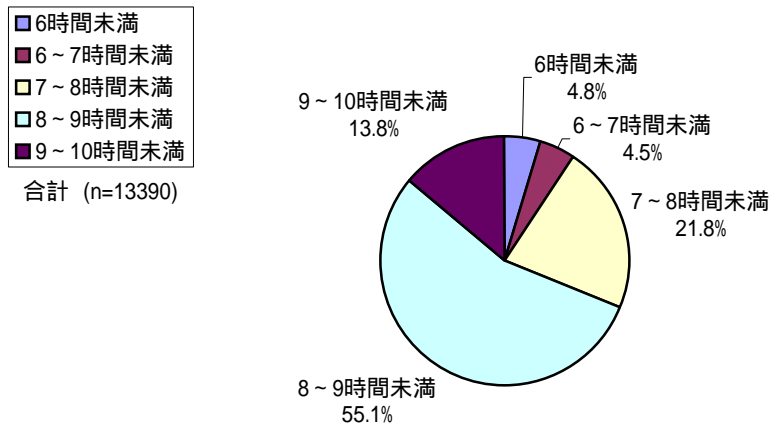


通算就業期間

	調査数 (n)	全体	あった	なかった	わからない
全体	13,390	100.0	36.6	61.4	1.9
6ヵ月未満	4,187	100.0	4.6	90.7	4.7
6ヵ月以上1年未満	2,233	100.0	17.2	81.7	1.1
1年以上2年未満	2,827	100.0	45.7	53.8	0.5
2年以上3年未満	1,583	100.0	63.7	35.6	0.6
3年以上5年未満	1,401	100.0	75.8	23.6	0.6
5年以上10年未満	957	100.0	82.4	17.0	0.5
10年以上	202	100.0	87.1	12.4	0.5

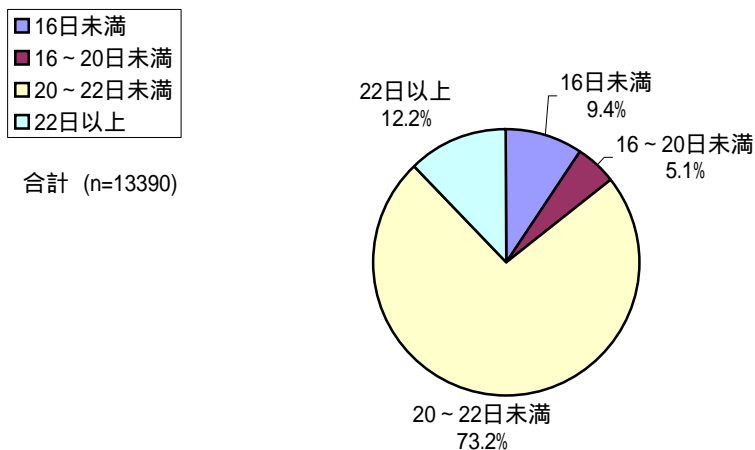
(4) 現在(または直近)の勤務状況についてお答えください。
1日の平均勤務時間についてお答えください。

1日の平均勤務時間は、「8～9時間未満」が55.1%、次に「7～8時間未満」が21.8%、続いて「9時間以上」が13.8%である。1日の平均勤務時間が7時間以上の場合が9割を占める。平均すると、7.7時間である。



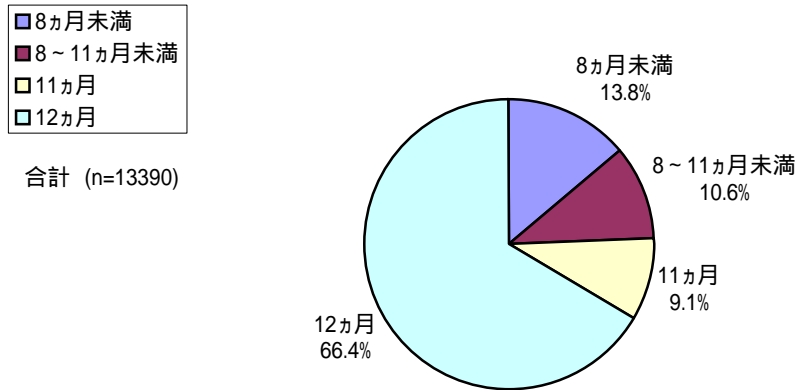
1カ月の平均勤務日数についてお答えください。

1カ月の平均勤務日数は、「20～22日未満」が73.2%、次に「22日以上」が12.2%、この層で8割を占める。1カ月の平均勤務日数が16日以上が9割を占める。平均は19.3日である。



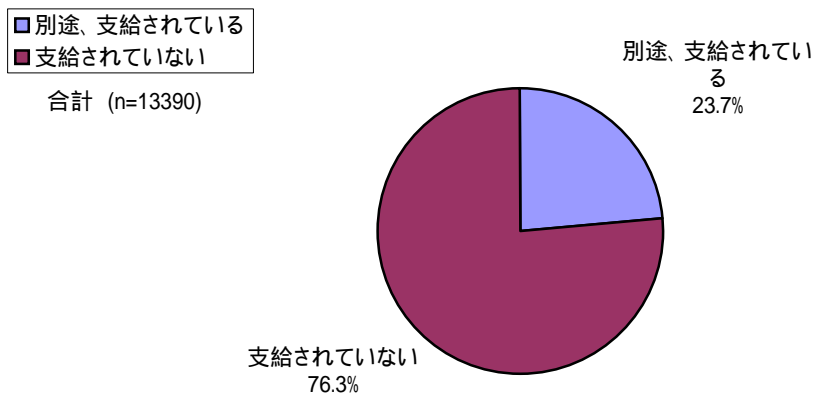
1年間の実働月数についてお答えください。

1年間の実働月数は、「12ヵ月」が66.4%、次に「8ヵ月未満」が13.8%、続いて「8～11ヵ月未満」が10.6%である、平均は10.4ヵ月である。



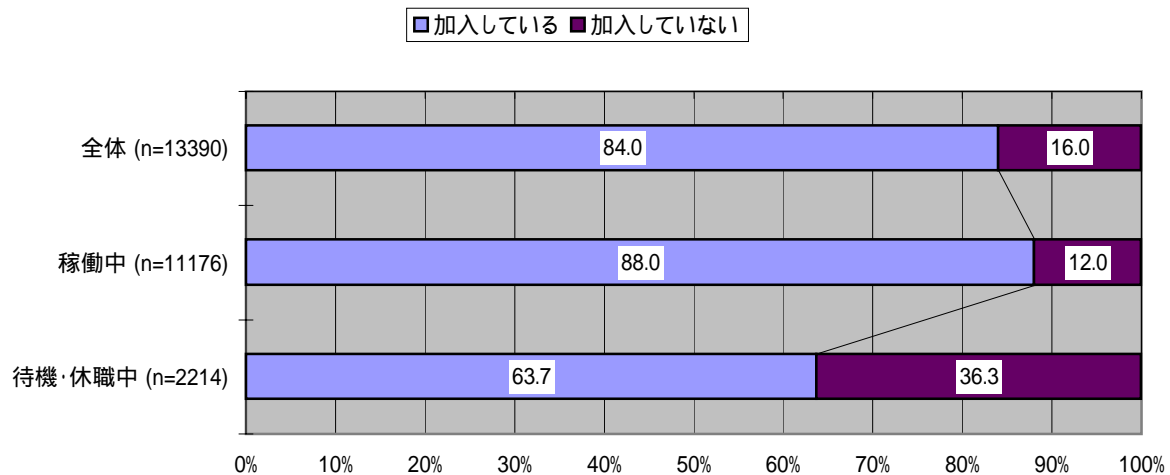
(5) 通勤手当(交通費)は支給されていますか(いましたか)?

通勤手当の支給は、「支給されていない」が76.3%、「別途、支給されている」が23.7%である。



(6) 雇用保険には加入していますか(いましたか) ?

全体の雇用保険の加入は、「加入している」が84.0%、「加入していない」が16.0%である。稼働中の場合だけでみると、「加入している」が88.0%と上昇する。

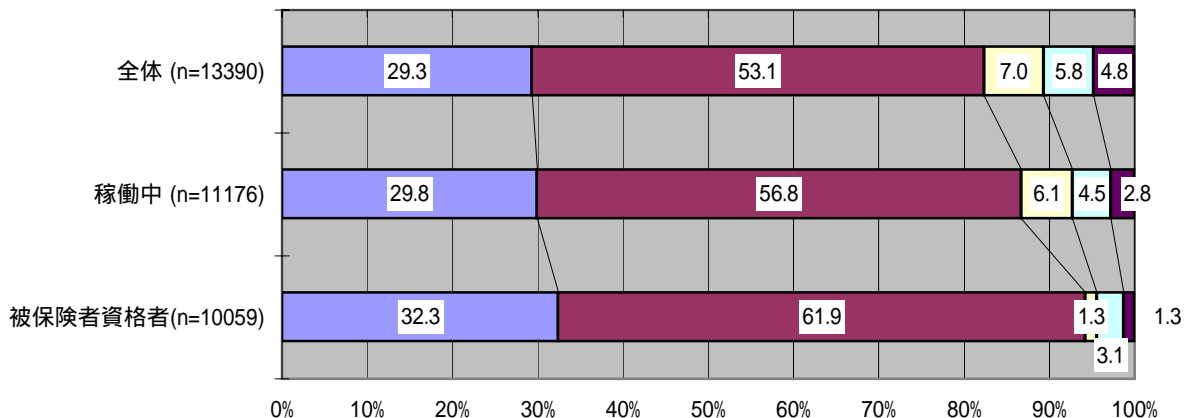


(7) 健康保険には加入していますか(いましたか)?

健康保険の加入は、回答者全体では、「人材派遣健康保険組合(はけんけんぽ)に加入している」が53.1%、次に「派遣元の健康保険(自分名義)に加入している」が29.3%、両者を合わせると82.4%を占める。
 稼働中の場合でみると、「派遣元の健康保険に加入している」はあまり変わらないが、「はけんけんぽに加入している」が56.8%と上昇し、さらに、健康保険の被保険者資格を満たさない働き方をしている人を除くと(今回のアンケートの調査項目中からは、4分の3基準に達しない「1日6時間未満」と「月16日未満」の就労を除いた)、「派遣元の健康保険に加入している」(32.3%)、「はけんけんぽに加入している」は61.9%と上昇する。合わせて、94.2%が健康保険に加入している。

しかし、被保険者資格があると推測できるにもかかわらず健康保険に加入していない人が5.8%存在する。配偶者の健康保険1.3%、国民健康保険3.1%、未加入1.3%について、被保険者資格の有無を就労の実態から検証し、被保険者資格を満たす場合には加入の促進に努めなければならない。

■ 派遣元の健康保険 ■ はけんけんぽ □ 配偶者の健康保険 □ 国民健康保険 ■ 加入していない

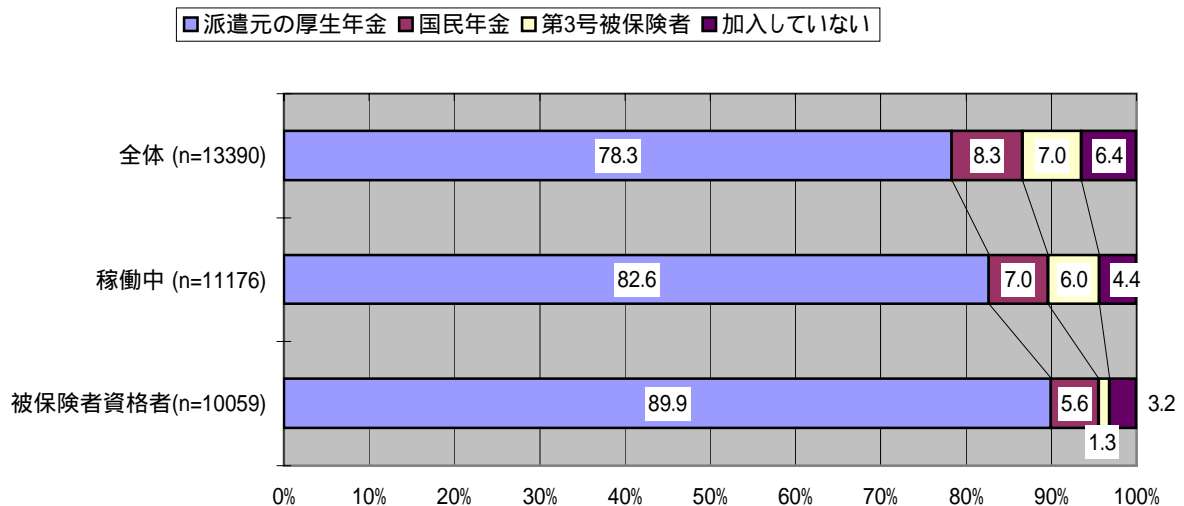


(8) 公的年金には加入していますか(いましたか) ?

公的年金の加入は、回答者全体では、「派遣元会社の厚生年金(自分名義)に加入している」が78.3%である。

稼動中をみると、「派遣元の厚生年金に加入している」が82.6%と上昇する。さらに、健康保険の被保険者資格を満たさない働き方をしている人を除くと(今回のアンケートの調査項目中からは、4分の3基準に達しない「1日6時間未満」と「月16日未満」の就労を除いた)、「派遣元の厚生年金に加入している」が89.9%と高くなる。

しかし、被保険者資格があると推測できるにもかかわらず厚生年金に加入していない人が10.1%存在する。国民年金5.6%、第3号被保険者1.3%、未加入3.2%について、被保険者資格の有無を就労の実態から検証し、被保険者資格を満たす場合には加入の促進に努めなければならない。

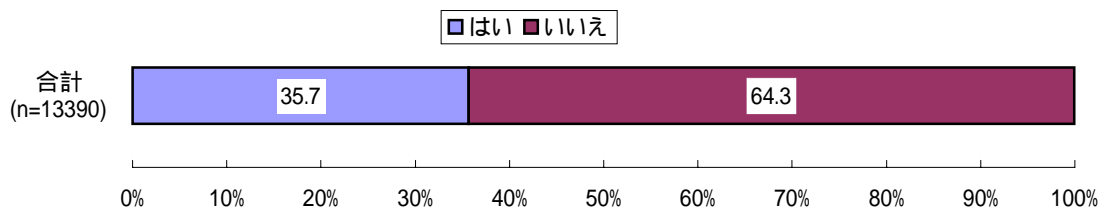


(9) 家計の主たる担い手ですか？

家計の主たる担い手は、「いいえ」が64.3%、「はい」が35.7%である。

性別で見ると、女性の場合、家計の主たる担い手は3割強に過ぎないが、男性の場合、特に25歳以上では家計の主たる担い手に6割以上がなっている。加えて、年齢が高くなるほど占める割合も高くなる。

家族構成で見ると、独身(単身)の場合だけが、家計の主たる担い手でなっている比率が高くなる。

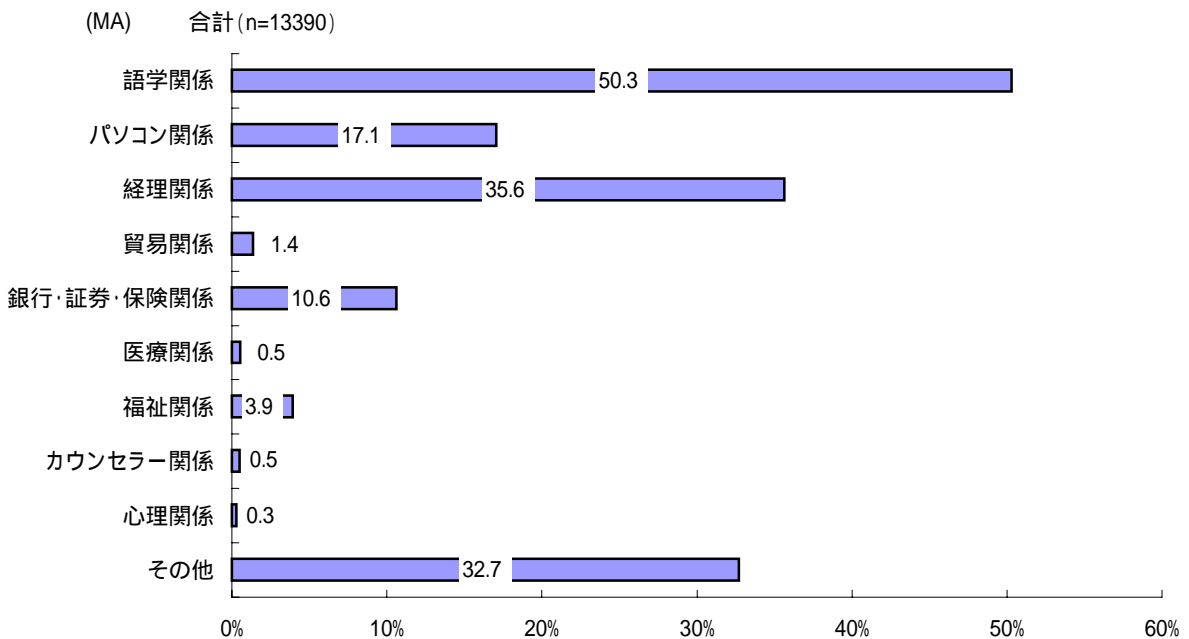


		調査数 (n)	全体	担い手である	担い手ではない
全体		13,390	100.0	35.7	64.3
女性	19歳以下	14	100.0	7.1	92.9
	20～24歳	551	100.0	31.6	68.4
	25～29歳	2,612	100.0	31.4	68.6
	30～34歳	4,034	100.0	30.9	69.1
	35～39歳	2,822	100.0	37.3	62.7
	40～49歳	2,178	100.0	35.0	65.0
	50歳以上	301	100.0	28.9	71.1
男性	19歳以下	3	100.0	33.3	66.7
	20～24歳	71	100.0	31.0	69.0
	25～29歳	177	100.0	64.4	35.6
	30～34歳	209	100.0	65.6	34.4
	35～39歳	147	100.0	78.2	21.8
	40～49歳	135	100.0	85.9	14.1
	50歳以上	136	100.0	94.9	5.1
独身(単身)		3,980	100.0	74.2	25.8
独身(家族同居)		4,155	100.0	22.5	77.5
既婚		5,255	100.0	16.9	83.1

Q. 5 資格についてお答えください。

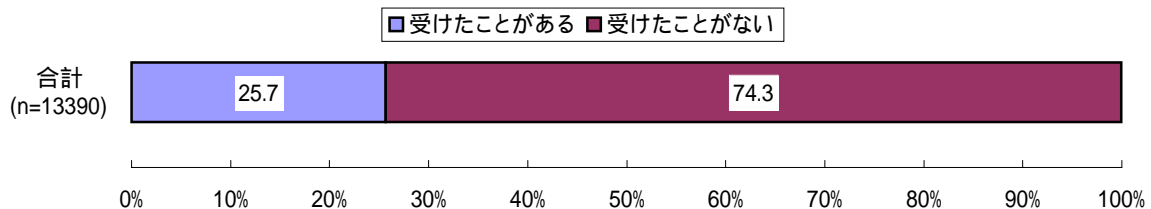
(1) 現在所有している資格があればお答えください。(複数回答可)

現在所有している資格をカテゴリ別でみると、「語学関係」が50.3%、次に「経理関係」が35.6%、続いて「その他」32.7%の人が、何らかの資格を保有している。



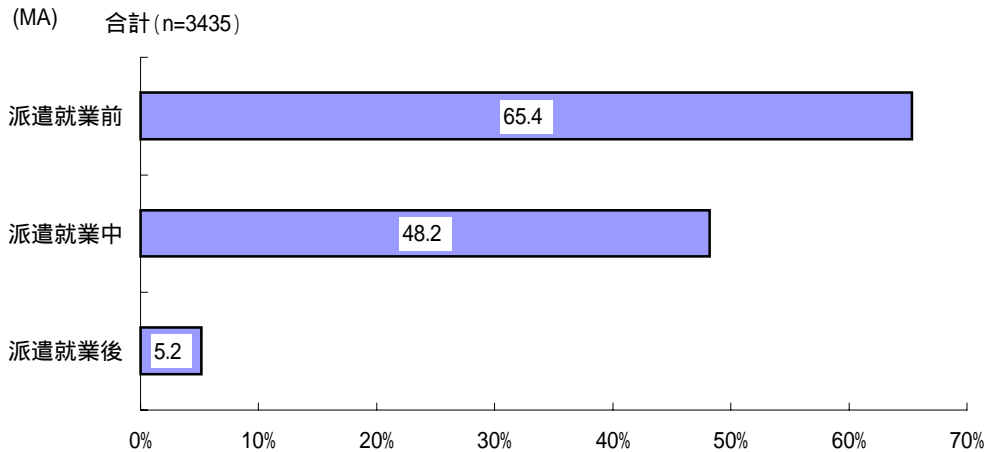
(2) 派遣会社で研修・教育訓練を受けたことはありますか？

派遣会社で研修・教育訓練は、「受けたことがない」が74.3%、「受けたことがある」が25.7%である。



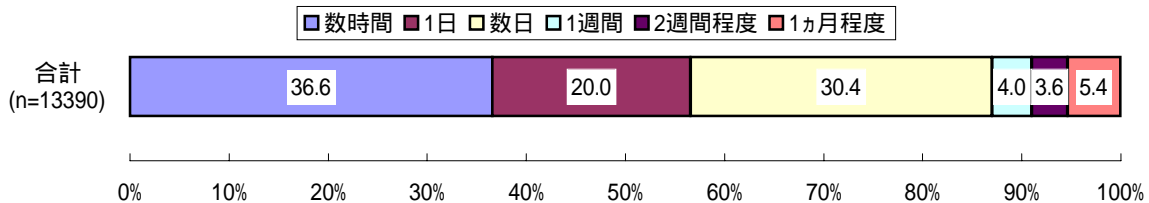
(2) で1を選択した方はお答えください。
 (2) - a : 教育訓練はいつ頃行われましたか？(複数回答可)

「研修・教育訓練を受けたことがある」との回答者に、いつ行われたかを尋ねた結果、「派遣就業前」が65.4%、次に「派遣就業中」が48.2%である。



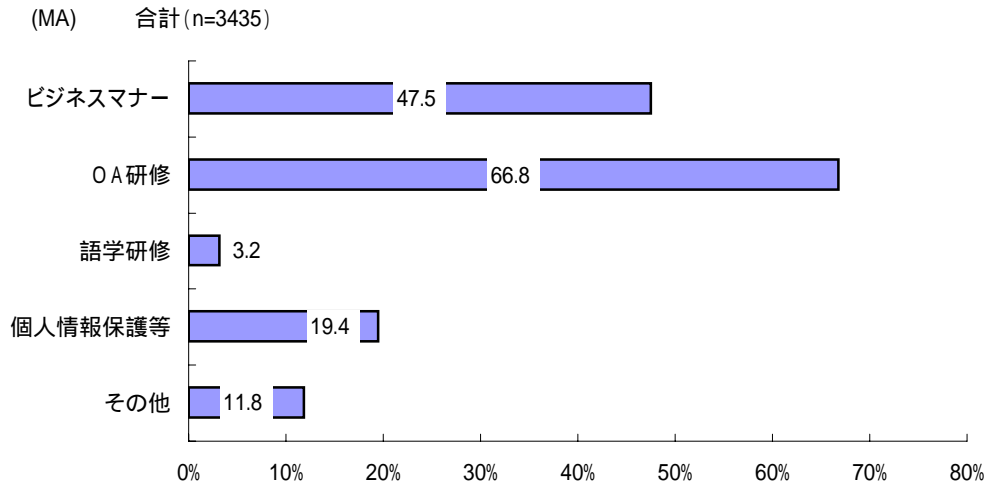
(2) - b : 教育訓練の期間はどのくらいでしたか？

「研修・教育訓練を受けたことがある」との回答者に、期間を尋ねた結果、「数時間」が36.6%、次に「数日」が30.4%、続いて「1日」20.0%である。



(2) - c : 教育訓練の内容はどのようなものでしたか？ (複数回答可)

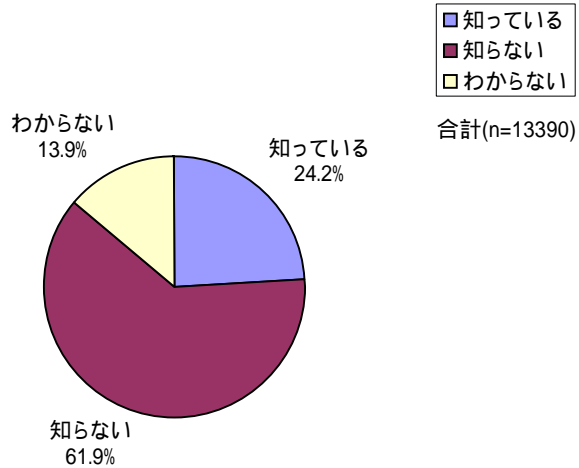
「研修・教育訓練を受けたことがある」との回答者に、内容を尋ねた結果、「OA研修」が66.8%、次に「ビジネスマナー」が47.5%、続いて「個人情報保護法」19.4%である。



Q. 6 派遣法に関することについてお答えください。

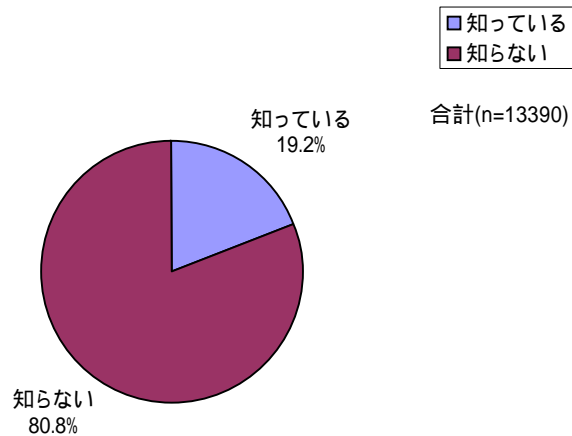
(1) 派遣で働ける業務には、専門性の高い26業務と26業務以外の業務があることをご存知ですか？

派遣で働ける業務の区分の知識は、「知らない」が61.9%、「知っている」が24.2%である。



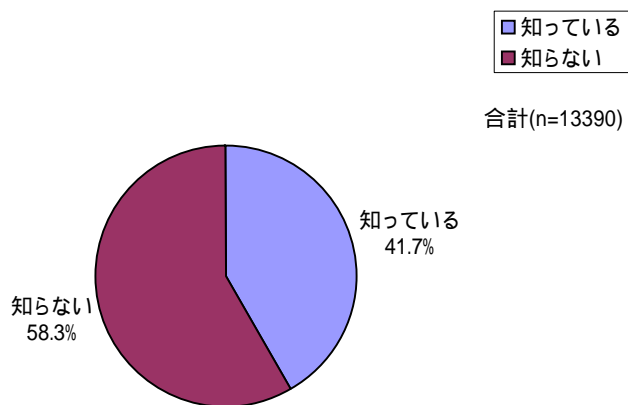
(2) 26業務の場合、派遣で働ける期間に制限がないことをご存知ですか？

26業務の場合、派遣で働ける期間制限の知識は、「知らない」が80.8%、「知っている」が19.2%である。



(3) 26業務以外の場合、派遣で働ける期間が同じ就業先で最大3年であることはご存知ですか？

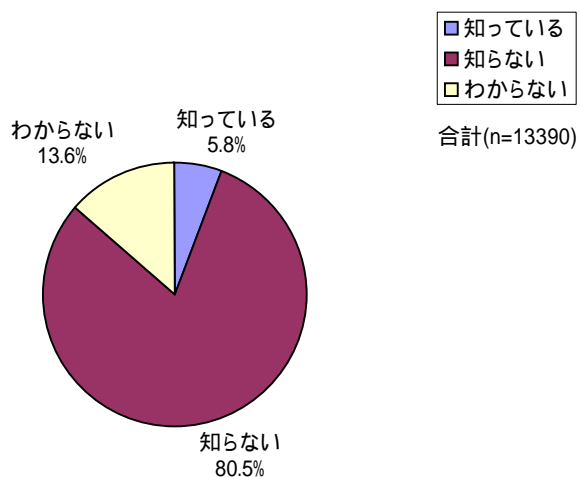
26業務以外の場合、派遣で働ける期間制限最大3年の知識は、「知らない」が58.3%、「知っている」が41.7%である。



(4) 26業務と26業務以外の業務が混在する場合、各業務の割合によって、派遣で働ける期間が異なることはご存知ですか？

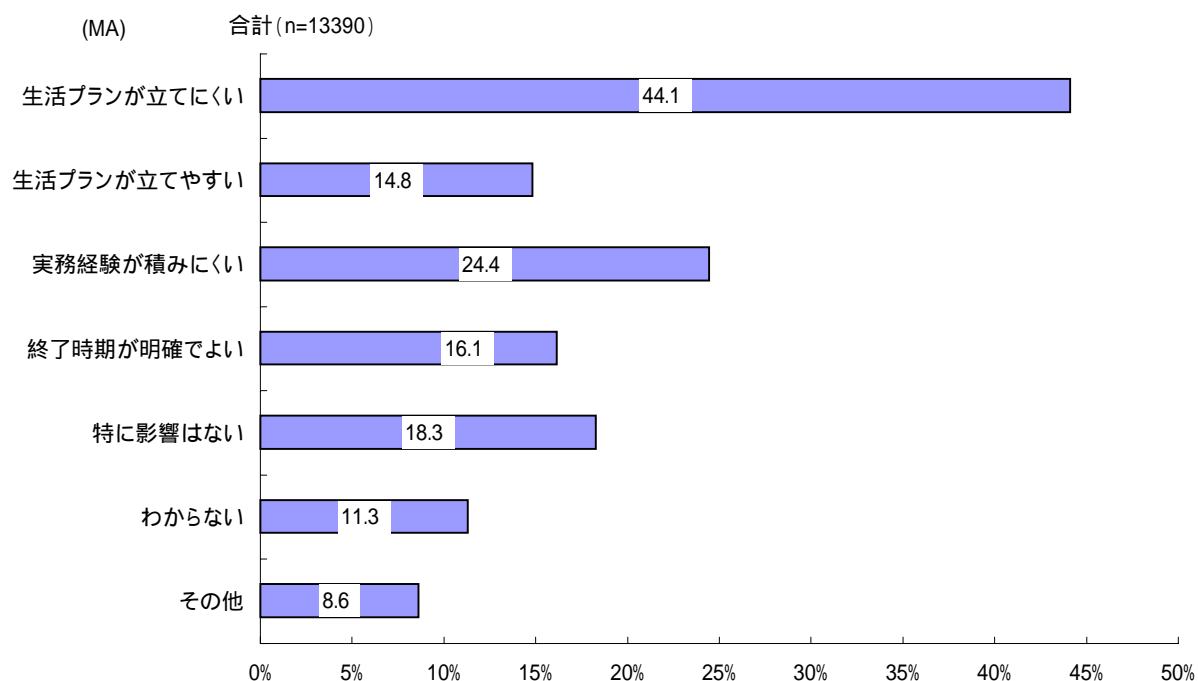
混在業務の場合、各業務の割合によって派遣で働ける期間が異なることの知識は、「知らない」が80.5%、「知っている」が5.8%である。

派遣法に関する質問を通して、派遣労働者が労働者派遣法について理解が薄いことが判明した。派遣元事業所としては、周知の機会を設けていかなければならない。



(5) 派遣で働ける期間が制限されていることについてどうお考えですか？ (複数回答可)

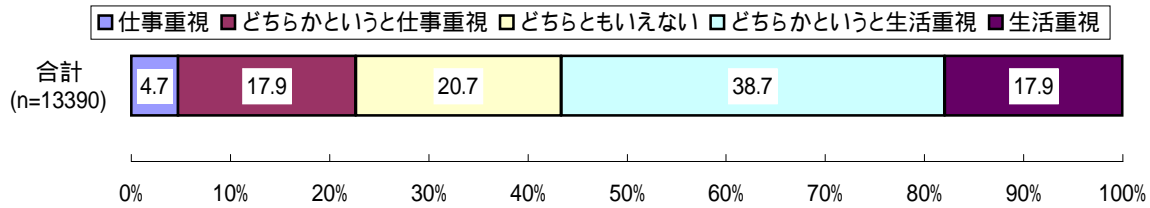
派遣で働ける期間が制限されていることについて (複数回答) は、「期間が制限されるので、長期的な生活プランがたてにくい」が44.1%、次に「期間が制限されるので、実務経験が積みにくい (3年だとスキルアップに限界がある) 」が24.4%、続いて「特に影響はない (法律制度だから仕方が無い) 」が18.3%、「終了時期が明確でよい」が16.1%である。



Q. 7 仕事と生活のバランスについてお答えください。

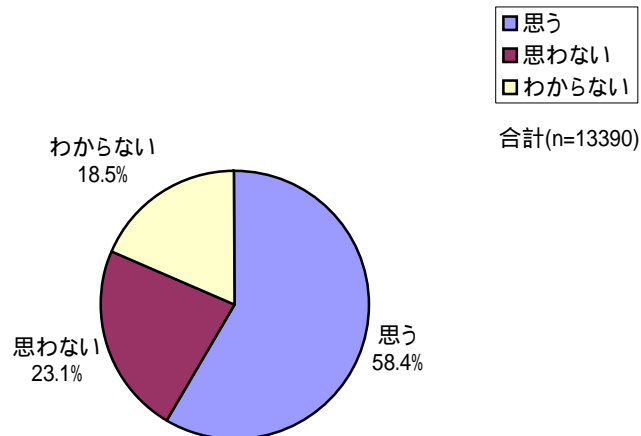
(1) 仕事と生活を比べると、どちらを重視していますか？

仕事と生活のどちらを重視しているかについては、「どちらかという和生活重視」と「生活重視」を合わせて56.6%、「仕事重視」と「どちらかという仕事重視」を合わせて22.6%で、「仕事重視」よりも「生活重視」を考えている派遣スタッフが多いことがうかがえる。



(2) 派遣という働き方は、仕事と生活のバランスを取りやすい働き方だと思いますか？

仕事と生活のバランスが取りやすい働き方であるかは、「思う」が58.4%、「思わない」が23.1%である。



Q. 8 派遣で働いていることへの満足度

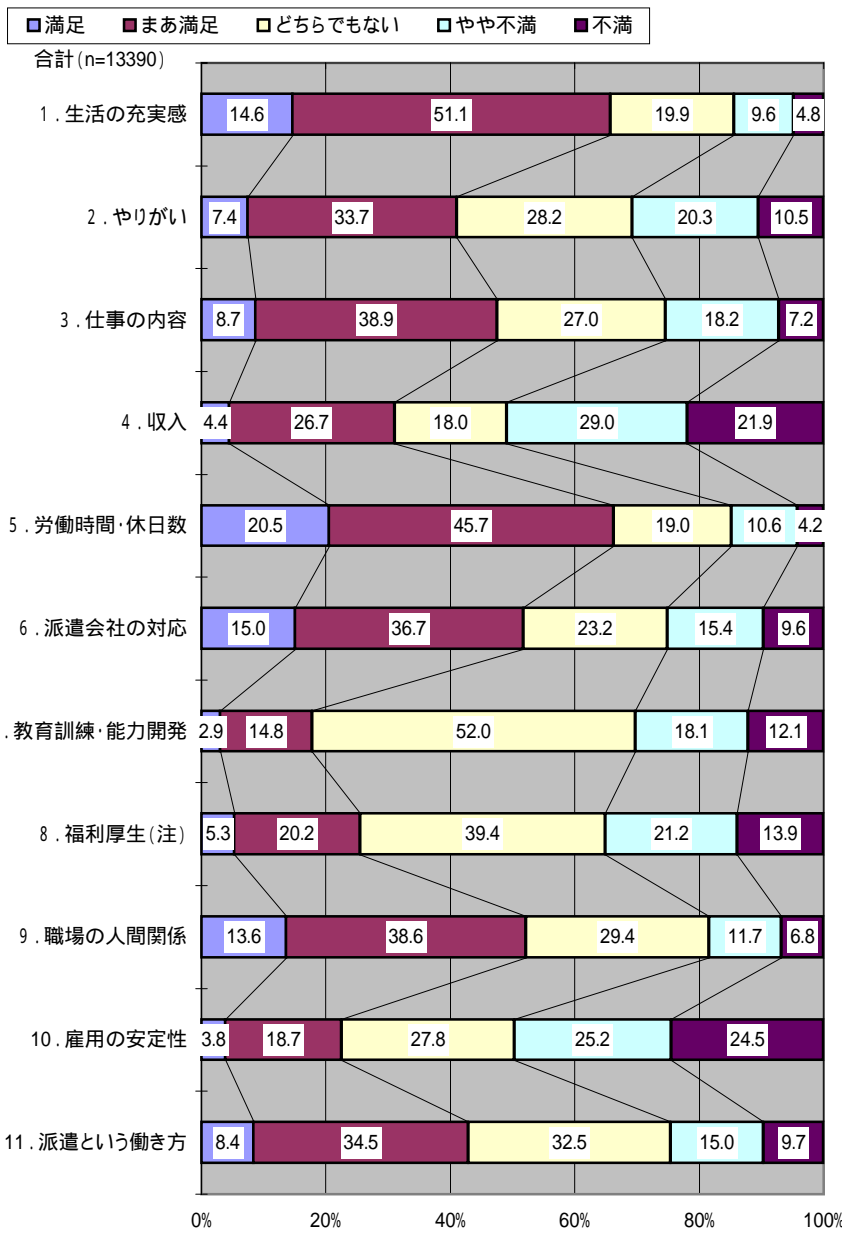
派遣で働いていることへの満足度をみていく。

満足度が高いのは、「5. 労働時間・休日数」67.6ポイント（満足20.5%、まあ満足45.7%、満足計 66.2%）、「1. 生活の充実感」61.2ポイント（満足14.6%、まあ満足51.1%、満足計 65.7%）、「9. 職場の人間関係」40.5ポイント（満足13.6%、まあ満足38.6%、満足計 52.2%）、「6. 派遣会社の対応」32.1ポイント（満足15.0%、まあ満足36.7%、満足計 51.7%）、「3. 仕事の内容」23.6ポイント（満足8.7%、まあ満足38.9%、満足計 47.6%）、「11. 派遣という働き方（システム）」16.9ポイント（満足8.4%、まあ満足34.5%、満足計 42.9%）、「2. やりがい」7.1ポイント（満足7.4%、まあ満足33.7%、満足計 41.1%）である。

満足度が低いのは、「10. 雇用の安定性」-48.0ポイント（やや不満25.2%、不満24.5%、不満計 49.7%）、「4. 収入」-37.3ポイント（やや不満29.0%、不満21.9%、不満計 50.9%）、「7. 教育訓練・能力開発」-21.6ポイント（やや不満18.1%、不満12.1%、不満計 30.2%）、「福利厚生」-18.2ポイント（やや不満21.2%、不満13.9%、不満計 35.1%）である。

以上の満足度指数（ポイント）を、「派遣を選んだ理由（Q. 2（2）」中の「正社員として働ける就職先がなかったため」とクロスさせると、当然のことながら、全体の満足度の高いポイントは総じて低くなり、満足度がマイナスになる項目はよりマイナスになる。更に、「2. やりがい」や「11. 派遣という働き方（システム）」では、全体ではプラスであるが、マイナスとなる。他方、「正社員として働ける就職先がなかったため」を除き、派遣を積極的に選択したと思われる理由とのクロスでは、逆の指数となる。具体的には、「1. 生活の充実感」「2. やりがい」「3. 仕事の内容」「5. 労働時間・休日数」「6. 派遣会社の対応」「9. 職場の人間関係」「11. 派遣という働き方（システム）」で満足度が大きくプラスとなっている。派遣元としては、派遣就労を選択した理由や動機に着目し、適切な対応をする必要がある。

満足度指数（ポイント）の算定は、回答者の中に占める各満足・不満足の数割合を選択した人数の割合（%）を出し、一定の指数を乗じて、それぞれを合計した数値である。計算上は、最大+200から最小-200の幅がある。



派遣を選んだ理由

合計	正社員以外	正社員
61.2	77.6	29.8
7.1	17.7	-13.1
23.6	30.2	11.0
-37.3	-18.5	-73.1
67.6	74.2	55.1
32.1	39.4	18.1
-21.6	-12.8	-38.5
-18.2	-11.3	-31.3
40.5	46.2	29.8
-48.0	-29.3	-83.6
16.9	40.7	-28.5

ポイント幅:

[+200 ← → -200]

ポイント算出式:

満足の割合 (%) × 2

まあ満足の割合 (%) × 1

どちらでもないの割合 (%) × 0

やや不満の割合 (%) × -1

+) 不満の割合 (%) × -2

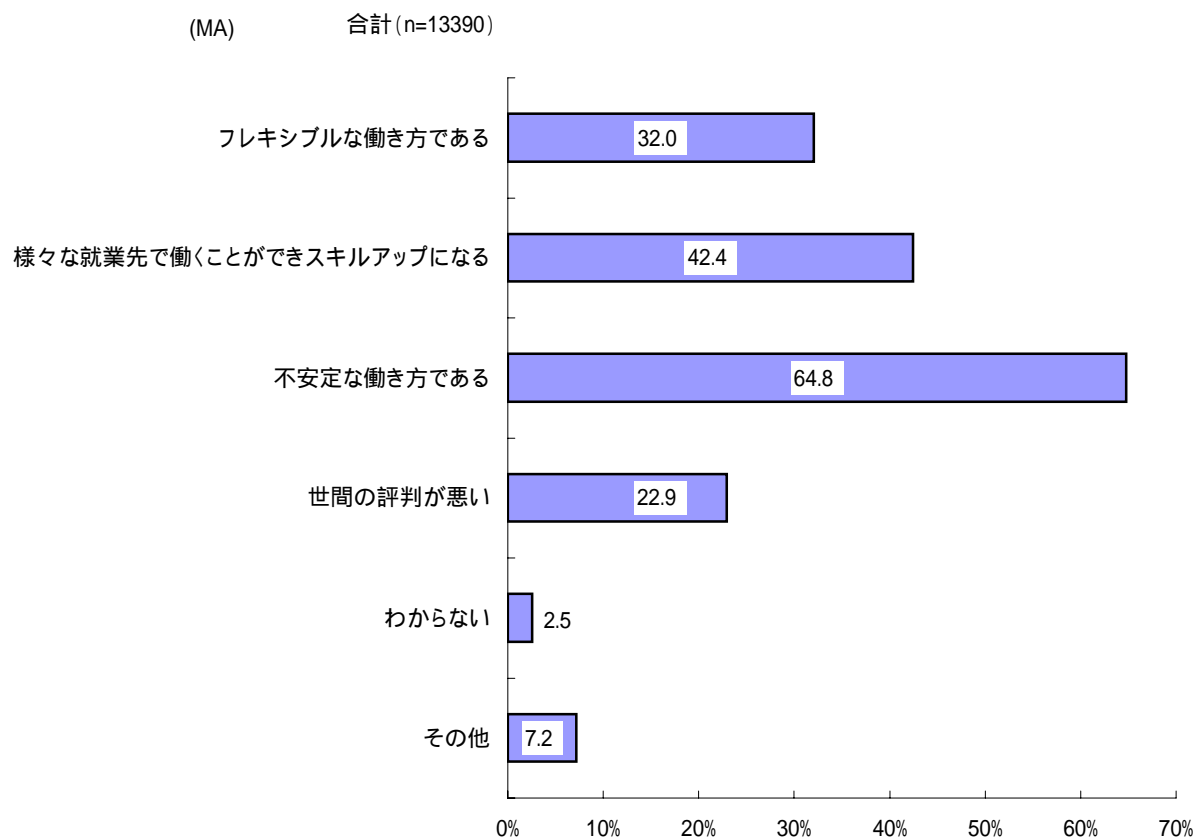
合計

注: この「福利厚生」とは法定の社会保険等ではなく、保養所・社員食堂など施設の利用等である

Q. 9 派遣という働き方についてお答えください。

(1) 派遣という働き方にどのようなイメージをお持ちですか？(複数選択可)

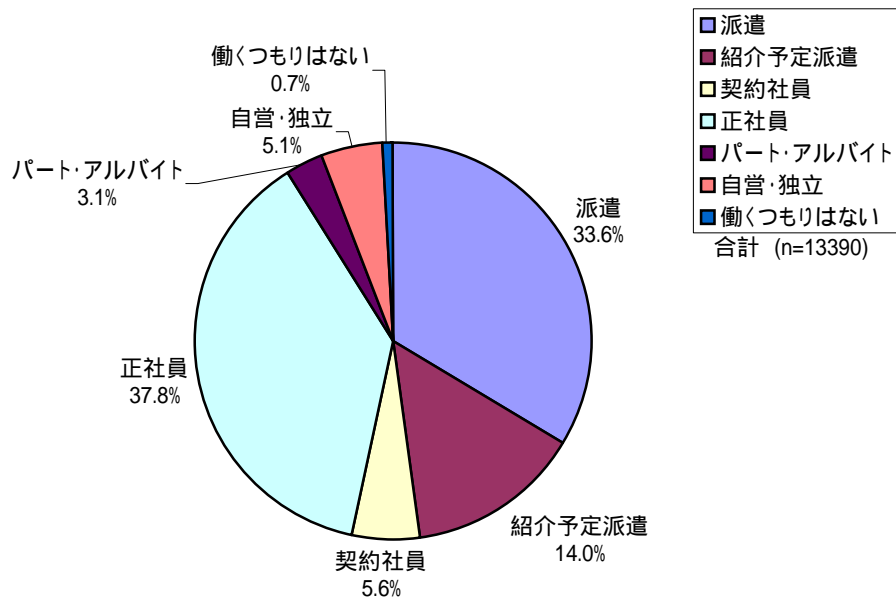
派遣のイメージは、「不安定な働き方である」が64.8%、次に「様々な就業先で働くことができスキルアップになる」が42.4%、続いて「フレキシブルな働き方である」が32.0%である。



Q. 10 今後の希望する働き方についてお答えください。

(1) 今後、どのような働き方を望みますか？

今後、どのような働き方を希望するかは、「正社員」が37.8%、次に「派遣」が33.6%、続いて「紹介予定派遣」が14.0%、「契約社員」が5.6%である。希望する働き方を集約すると、「派遣を希望」するが47.6%、「直接雇用を希望」するが46.5%と約半数ずつに分かれる。ただし、派遣を希望する中には紹介予定派遣の14.0%も含まれていることから、派遣労働者のキャリアデザインを尊重し、支援できる体制を作らなければならない。



「今後の働き方」と「派遣を選択した理由」との相関関係をみると、どんな理由で派遣を選択しても、「紹介予定派遣」や「契約社員」を希望する回答者は割合的にはほとんど差がない。しかし、「選択肢の多様性や自由度を求めて」派遣を選択した回答者は今後の働き方としても「派遣」を希望する率が高く、逆に、「有名企業・大企業で働けるため」「正社員として働ける就職先がなかったため」「就職活動のつなぎに働けるため」を理由に派遣を選択した人は、正社員になることを希望する率が高いことが分かる。

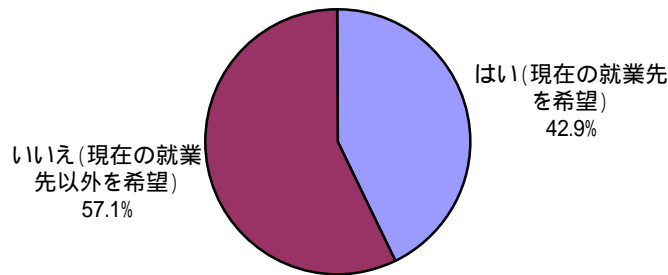
	調査数 (n)	全体	派遣	紹介予定派遣	契約社員	正社員	パート・アルバイト	自営・独立	働くつもりはない
全体	13,390	100.0	33.6	14.0	5.6	37.8	3.1	5.1	0.7
専門的スキルを活かせるため	2,134	100.0	37.2	14.4	5.5	33.4	1.6	7.1	0.7
時間を有効に活用できるため	5,112	100.0	40.8	12.8	6.3	29.0	3.5	6.9	0.6
働く期間・時間を自分で決められるため	6,192	100.0	43.1	13.3	5.8	27.1	4.1	5.9	0.7
多数の中からやりたい仕事を選べるため	4,220	100.0	39.3	17.9	5.3	30.0	2.6	4.5	0.5
生活設計がしやすいため	1,534	100.0	47.2	12.8	6.9	21.9	4.0	6.5	0.7
勤務地を自分で選べるため	4,538	100.0	42.2	14.7	5.4	29.5	3.1	4.6	0.5
職場の人間関係に拘束されないため	3,275	100.0	41.5	15.0	5.6	28.5	2.7	6.0	0.7
有名企業・大企業で働けるため	2,613	100.0	32.8	17.7	5.9	36.9	1.8	4.3	0.6
正社員として働ける就職先がなかったため	4,603	100.0	17.3	15.8	5.4	55.6	1.3	4.2	0.5
賃金が高いため	2,880	100.0	40.4	13.9	5.2	31.3	4.3	4.6	0.3
勤務評価が適切なため	379	100.0	44.9	17.2	5.5	25.1	1.8	5.3	0.3
スキルアップになるため	2,919	100.0	36.0	17.7	4.8	34.3	1.7	5.3	0.2
教育訓練があるため	393	100.0	32.6	17.8	5.3	32.6	4.1	7.4	0.3
就職活動のつなぎに働けるため	1,662	100.0	10.0	16.0	4.2	62.3	1.7	5.5	0.3
組織にしばられないため	2,963	100.0	44.4	14.5	6.0	23.6	2.9	8.0	0.6
その他	731	100.0	24.1	12.3	4.8	48.4	3.7	5.6	1.1

(1)で1～5を選択した方はお答えください。
 (1) - aそれは現在の就業先ですか？

働き方の希望で「派遣」「紹介予定派遣」「契約社員」「正社員」「パート・アルバイト」との回答者に、現在の就業先を希望しているかを尋ねた結果、「現在の就業先以外を希望」が57.1%、「現在の就業先を希望」が42.9%である。

この結果を「働き方の希望別」にみると、「引き続き、派遣を希望する回答者」は「現在の就業先」を希望する割合が多く、62.4%を占める。全体の結果とは異なり、同一の職場で長く働きたいとする人達が6割を超える。他方、「将来、紹介予定派遣を希望する回答者」は、「現在の就業先以外」を希望する割合が最も多く、76.3%である。紹介予定派遣を希望する回答者の現在の就業環境に配慮しなければならない。「パート・アルバイト」「正社員」がその後続く。

■はい(現在の就業先を希望) ■いいえ(現在の就業先以外を希望)
 合計 (n=12608)

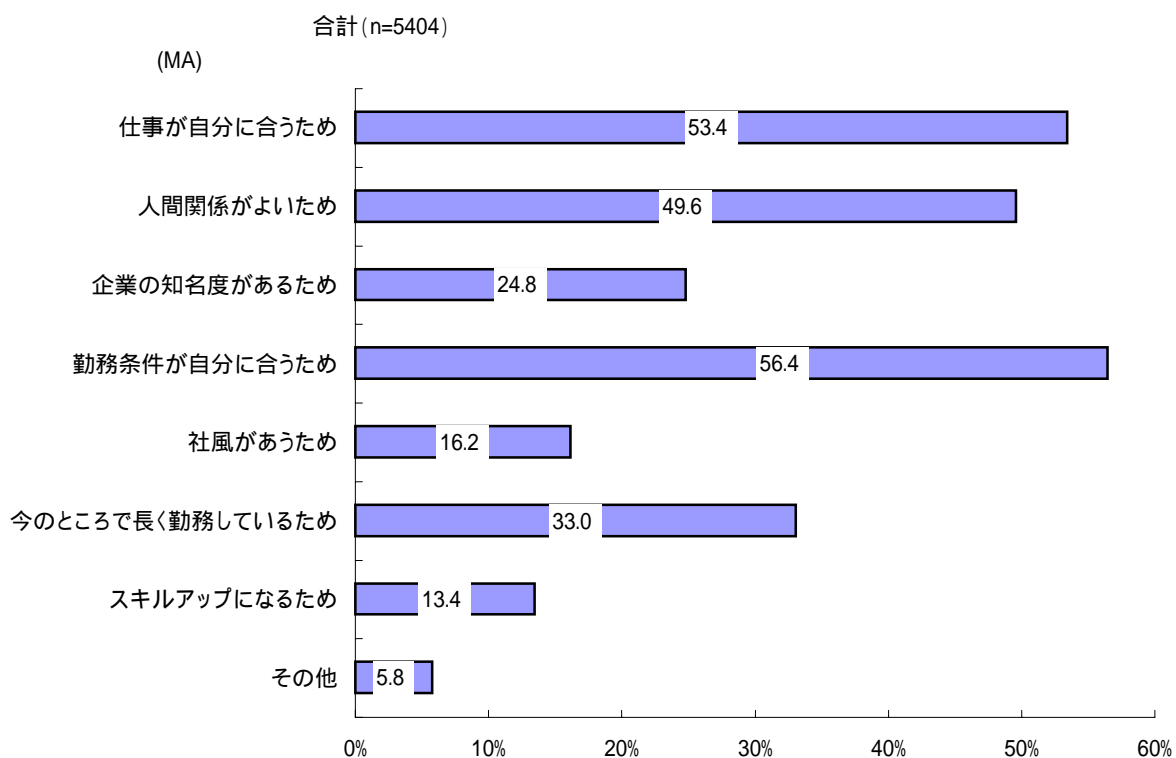


	調査数 (n)	全体	現在の 就業先	現在の 就業先 以外
全体	12,608	100.0	42.9	57.1
派遣	4,505	100.0	62.4	37.6
紹介予定派遣	1,880	100.0	23.7	76.3
契約社員	748	100.0	46.8	53.2
正社員	5,057	100.0	33.1	66.9
パート・アルバイト	418	100.0	28.9	71.1

- (1) - aで1を選択した方のみお答えください。
 (1) - a - a : その理由はなんですか? (複数選択可)

「はい(現在の就業先を希望)」との回答者に、その理由(複数回答)を尋ねた結果、「勤務条件が自分に合うため」が56.4%、次に「仕事が自分に合うため」が53.4%、続いて「人間関係がよいため」が49.6%である。

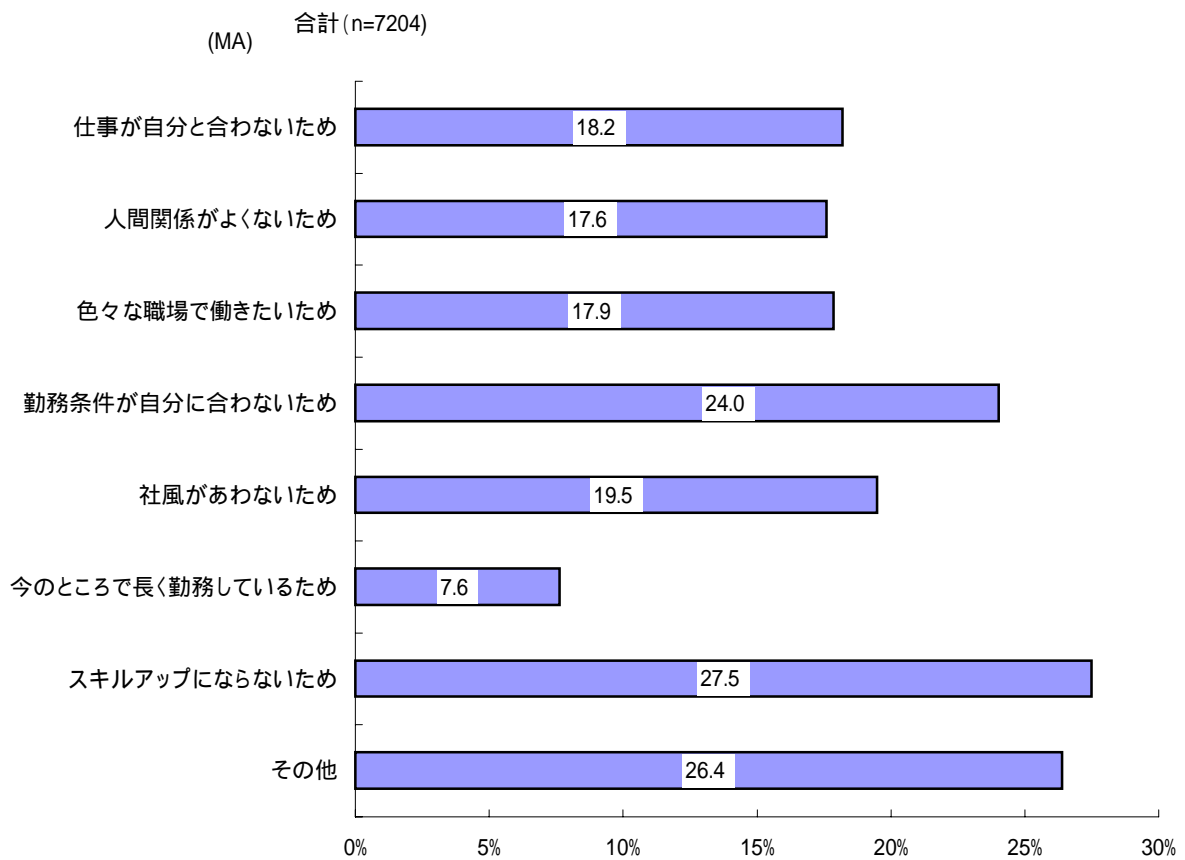
「現在の就業先を希望する回答者は、上記の3つの理由を過半数があげて、理由が共通化し、特定化している。



- (1) - aで2を選択した方のみお答えください。
 (1) - a - b : その理由はなんですか? (複数選択可)

「いいえ(現在の就業先以外を希望)」と回答した対象者に、その理由(複数回答)を尋ねた結果、「スキルアップにならないため」が27.5%、次に「その他」が26.4%で、続いて「勤務条件が自分に合わないため」が24.0%、「社風が自分に合わないため」が19.5%、「仕事が自分と合わないため」が18.2%である。

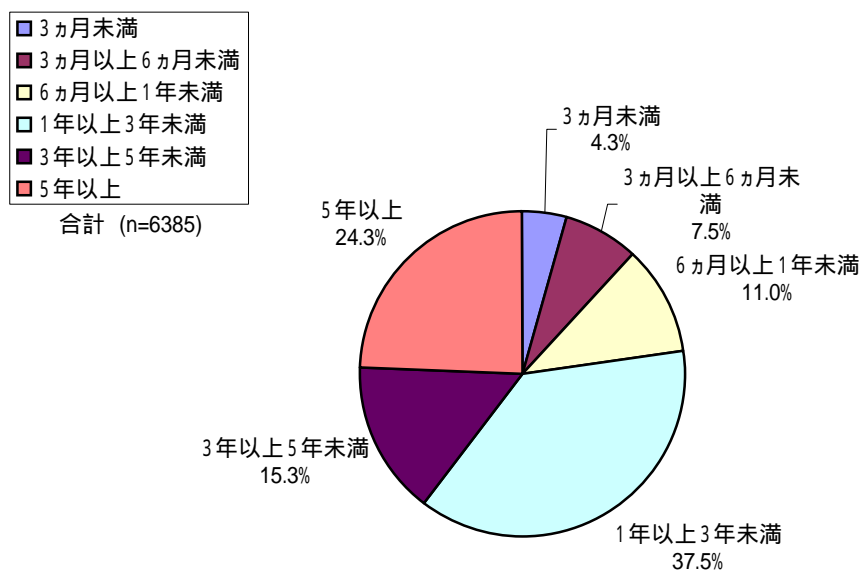
「現在の就業先以外を希望」する場合は、「現在の就業先を希望」と比べて、回答選択数(n)が多い割には、理由が分散している。「その他」の占める割合が多いことから、選択肢として掲載した理由以外の様々な事情が推察される。



(1) で 1 . 2 を選択した方はお答えください。

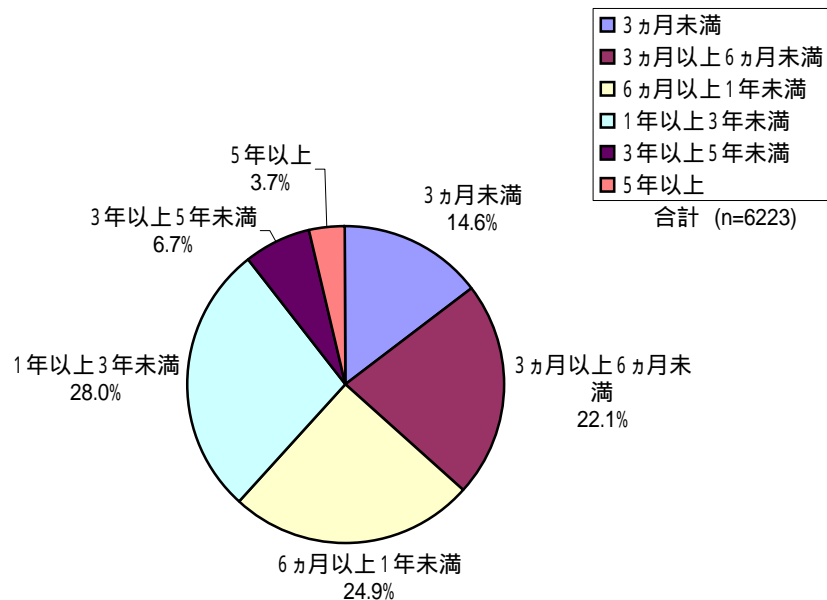
(1) - b : どのくらいの期間、派遣で働きたいと思いますか？ (トータルで)

働き方の希望で「派遣」「紹介予定派遣」との回答者に、どのくらい派遣で働くことを希望するかを尋ねた結果、「1年以上3年未満」が37.5%、「5年以上」が24.3%、「3年以上5年未満」が15.3%である。
集約すると、「1年未満」は22.8%、「1年以上」は77.1%を占める。「3年以上」は39.6%を占める。



- (1) で3～5を選択した方はお答えください。
 (1) - c : 希望する働き方に移行するまでの派遣で働ける期間として、
 適当と考える期間はどのくらいですか？

働き方の希望で「契約社員」「正社員」「パート・アルバイト」との回答者に、希望する働き方に移行するまでの派遣で働ける期間として、適当と考える期間はどのくらいかを尋ねた結果、「1年以上3年未満」が28.0%、「6ヵ月以上1年未満」が24.9%、「3ヵ月以上6ヵ月未満」が22.1%である。
 集約すると、「6ヵ月未満」は36.7%、「6ヵ月以上」は63.3%、「1年以上」は38.4%を占める。6ヶ月以上の派遣就労を考えている人にはその間の支援が必要となり、長い派遣就労を考えている人達には具体的なコンサルティングが要請される。



「働き方の希望についての回答者」に関して「性別・年齢・独身既婚の回答者属性」で詳しく見ると、性別・年齢・独身既婚に関係なく「正社員」を希望する割合は「派遣」より高く、特に、男性では圧倒的に「正社員」を希望する割合が多くなる。しかし、女性の中で一番人数の多い「30歳～34歳」では「派遣」を希望する比率が若干高く、また男女共に「50歳以上」と「既婚」は「派遣」を希望する割合が高い。

		調査数 (n)	全体	派遣	紹介予定派遣	契約社員	正社員	パート・アルバイト	自営・独立	働くつもりはない
全体		13,390	100.0	33.6	14.0	5.6	37.8	3.1	5.1	0.7
女性	19歳以下	14	100.0	35.7	7.1	-	35.7	21.4	-	-
	20～24歳	551	100.0	29.9	16.0	5.3	41.4	3.6	3.1	0.7
	25～29歳	2,612	100.0	34.8	16.7	4.1	37.1	2.4	4.1	0.7
	30～34歳	4,034	100.0	36.3	16.4	4.6	35.2	2.6	4.5	0.5
	35～39歳	2,822	100.0	34.3	13.6	5.5	38.3	3.0	4.7	0.5
	40～49歳	2,178	100.0	33.9	9.7	8.0	38.2	4.3	5.3	0.6
	50歳以上	301	100.0	44.5	4.7	14.0	19.3	11.3	4.7	1.7
男性	19歳以下	3	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-
	20～24歳	71	100.0	14.1	7.0	4.2	54.9	8.5	9.9	1.4
	25～29歳	177	100.0	12.4	10.7	1.7	61.6	-	13.6	-
	30～34歳	209	100.0	6.7	12.4	4.3	56.5	0.5	19.6	-
	35～39歳	147	100.0	6.8	15.6	4.1	57.8	1.4	14.3	-
	40～49歳	135	100.0	17.8	6.7	5.9	57.8	1.5	9.6	0.7
	50歳以上	136	100.0	30.9	3.7	19.9	22.1	2.9	11.0	9.6
独身(単身)		3,980	100.0	26.8	16.3	5.0	43.5	1.0	6.8	0.6
独身(家族同居)		4,155	100.0	27.0	17.4	5.7	43.0	1.8	4.6	0.5
既婚		5,255	100.0	44.1	9.7	5.9	29.3	5.8	4.3	1.0

「働き方の希望についての回答者」を「今まで派遣で働いた通算就業期間（Q2（9））」とクロスさせると、「派遣」を希望する割合と「正社員」を希望する割合は、ほぼ通算就業期間にかかわらず拮抗している。ただし、通算就業期間が「6ヵ月未満」の場合は「派遣」を希望する割合が高く、通算就業期間が「6ヵ月以上」になると「正社員」を希望する割合が多くなる。

通算就業期間
(Q2(9))

	調査数 (n)	全体	派遣	紹介予定派遣	契約社員	正社員	パート・アルバイト	自営・独立	働くつもりはない
全体	13,390	100.0	33.6	14.0	5.6	37.8	3.1	5.1	0.7
6ヵ月未満	4,187	100.0	35.0	14.1	5.4	34.8	3.9	5.9	0.7
6ヵ月以上1年未満	2,233	100.0	34.3	14.5	5.0	36.5	3.2	5.7	0.7
1年以上2年未満	2,827	100.0	32.7	15.1	5.7	38.4	2.5	4.9	0.6
2年以上3年未満	1,583	100.0	31.7	15.9	5.5	39.6	2.9	3.8	0.6
3年以上5年未満	1,401	100.0	31.2	12.5	5.7	42.6	2.5	4.8	0.7
5年以上10年未満	957	100.0	34.8	11.1	6.8	40.3	2.1	4.0	0.9
10年以上	202	100.0	37.1	3.5	6.9	42.6	5.0	4.5	0.5

Q. 1 1 派遣会社、当協会など派遣業界に対し、ご意見がありましたらご自由にご記入ください。(当アンケートについてでも構いません)

フリーアンサーのため省略させていただきます。